（1）　第34号　（毎月1回15日発行）　（昭和30年3月6日第三種郵便物認可）　關　大　昭和33年（1958年）3月15日　（月刊）　定価1部10円

關大

発行所
関西大学校友会
大阪市大淀区長柄中通二丁目
編集発行人　長柄　金吾
電話堀川㉟代表2072番
振替口座 大阪 55594番

御挨拶

新入会員の皆様に

会長　大月　伸

皆様方にはこのほど四年にわたる研讃を終えられ、晴れて関西大学を巣立たれますことは私ども校友会員一同の大いなるよろこびとする所であります。

関西大学校友会は創立七十有余年の永い歴史と伝統を有する母校と共に今日まで歩んで参りました。すなわち母校の発展に校友の力が貢献したことはすでに皆様方もご存知と思います。しかし不幸にも第二次世界大戦のため母校に、また校友会に、大きな空白が生じてしまいました。その後、敗戦を経験し戦後のあの混沌とした様相を示した社会を経て参りましたが、学校法人法の施行に基づいて関西大学でも改組され、校友が大学行政に参画するようになり、校友会は再建、充実へ歩調を揃え、母校との関係も益々密接になって参りました。

皆様方は今後校友の列に加わり、官公立の大学では決して見られない密接な関係に立つ校友会員として母校と校友会の隆盛のため御活躍いただくわけであります。

就きましては、皆様方が全員こぞって栄ある校友会に入会され、家族を併せると優に三十万を数える膨大な血縁社会の一員として母校ならびに校友会の隆盛発展に御尽力賜うとともに、校友会のもつ広大な地理的、社会的基盤からもたらされる恩恵を享受されるよう、茲に御入会をお奨めする次第であります。

また御入会された会員には校友会員章をお贈りしておりますが、今では地元大阪を中心に日本全土にわたって、胸にバッチの輝く校友に逢遇できるようになりました。

また校友会では毎月母校と校友、校友会のニュースを満載した新聞「関大」を発行してお届けしています。皆様方がたとえ如何に遠隔の地で御活躍になっていても、その地の支部が皆様方を迎え、親睦を結び、そしてこの新聞が関心のある数々のニュースを皆様方にもたらすことを信じております。晴れの御卒業をされるに当りお祝詞を申述べると共に御入会の御案内を致す次第でございます。

眼鏡検定
メガネ
大学堂
心斎橋筋
(27) 8086
第一生命ビル専門大店
阪神百貨店5階

校友会の歴史と現勢

―新たに入会する方々に―

蛍雪の功なり、ここにめでたく御卒業される皆様方に心から御祝詞を申上げます。無事御卒業される皆様方はこれからは母校と苦楽を共にして来た校友会の一員として、その発展に尽力していただかねばなりません。何故ならば私学に於ては卒業生と大学の関係が、物心両面に亘ってとても密接なことは官公立とは全く比較にならぬほどであります。今や校友会は自主的運営機構も整備され、支部組織の充実も著しく、活動も日毎に活発になって参りました。こんど広報部では母校と共に歩んだ七十有余年の歴史と現勢をダイジエストして新たに入会される皆様方に対する御案内としました。

僅か十七名の第一回卒業生

母校の前身、関西法律学校は明治19年11月に大阪京町堀「願宗寺」で開校したのは既にご承知の通り。日本護法の神といわれる児島惟謙の賛助により関西に唯一の法律学校として衆目を集めて発足した本学は明治22年第一回の卒業生一七名を時の文相榎本武揚の臨席をえて挙行、輝かしい第一回の「校友」を世に送った。

記念すべき第一回校友総会

第一回総会は明治30年12月、菅原町「相生楼」で開催された。卒業生はすでに九期、二〇八名を数えた。この席上で決定を見た校友会会則（十二条）は昭和13年まで殆んど変らず校友会活動の根幹をなした。

新しい校舎が江戸堀に完成

前後17年間願生寺が校舎に充てられていたが専門学校令公布による認可のため独立校舎の必要に迫られたが歳入僅か四、五千円で余裕のなかった当時の学校財政では三、四万円も要する新築は至難であった。幸、役員の奔走や寄附を得て明治36年江戸堀北通一丁目に新校舎が完成した。この江戸堀時代は関大の歴史上重大なエポックをなした。すなわち学部の増設、「私立関西大学」への改称があった。この江戸堀時代も約三年で校地を大阪市に移譲して福島へ移った。

福島、天六そして千里山へ

明治39年12月、学舎は福島に移転したが大学令大学への昇格運動も盛んであった。大正11年、千里山に予科校舎が完成したが、これが過去35年間の夜間学校から昼間授業をもつ学校に飛躍した時である。同年6月5日大学令による大学の認可があった。これが現在の大学昇格記念日の始まりである。明治43年「関西学報」が創刊されたが創立後二十余年、当時すでに一千の校友を擁し、在学生数もほぼそれと同数であった。

支部を設立した「学報」

この「関西学報」は同年12月15日創刊されたが「校内校外ノ消息ヲ伝ヘテ学校ト校友ノ間ノ連絡ヲ全ウスルコト図ルガ主タル目的」であった本誌はその連絡使命を十分に果した。その結果として明治末期には全国各地に校友会支部が誕生してきた。この学報は年刊誌ではあったが学内行事、校友消息、校友の組織化促進には大いに貢献し、意義深い画期的な事業であった点を改めて認識しなければならない。

地域支部が続々と誕生

明治44年7月8日第23回卒業式後「大阪ホテル」で新入会員を合せて約二百名が出席し盛大な校友会懇親会を開催している。同年12月東京支部が九段「富士見軒」で産声をあげ、翌45年には東海支部が名古屋で総会を開き、二カ月遅れて岡山支部も後楽園で発会した。このあと広島、長崎、和歌山、京都、山陰、宮津などの各地に相次いで校友会が結成され母校の拡充にも協力している。大阪支部は結成が少し遅れ、大正2年島11月22日発会された。式は中之島「銀水楼」を会場として多数参会盛会を極めた。

会則からみた校友会の性格

明治30年制定されその後40年間根本的な変革のなされなかった会則は母校の事業を助けるため諮問に応え建議をなすことや学生の保護監督などが規定されていたもので会長は学長が兼務することになっており組織はあっても何ら事業の出来ない状態であった会事務を庶務、教務などで扱うことが昭和初年まで続いた。会員名簿も昭和4年に至ってやっと単独発行をなし得た。

非常時態下における工専の設立

昭和初年以後、終戦に至る間の強大な権力をもった理事会に対して大学経営根本理念の再認識の気風が校友会の間に起り、その結果会則改正がなされるに至った。その後更に支部結成が活発になり国内は勿論、台湾、支那、朝鮮にも及んだ。校友の力は除々に団結してもりあがり、太平洋戦争時には国家の要求に応じ大学と協力して工業専門学校の設立をなしえた。校友会も強力な理事会を動かす実力をもつに至ったのである。時局はここで緊迫を告げ学徒は相次いで戦争の禍中に巻きこまれた。校友会も事務担当者を失うに至って校友会活動は全く停止し終戦後の混乱に逢偶することになるのである。

終戦後、校友会の再建緒につく

終戦後正井学長からバトンを受けた岩崎学長の時代になって大学事務機構の中に校友課が新設され混乱した戦後の社会状勢下にあって至難な校友との連絡を開始し、戦後のめざましい立直りと発展を助成、昨年六月事務局が設立されるまでずっと事務処理にあたった。

校友が大学経営の中心に

昭和26年、学校法人法の施行に併ない、大学経営の議決機関である評議員会を講成する評議員の六割を校友から選出することになり、校友が大学経営に参画することになった。官公立に見られない私学の特色である。これを機会に母校への関心が高まり解組同然だった支部、職域、同期会なども漸次復活し新たな誕生も加えるに至った。昭和28年には戦後初めて収録二万名に上る名簿を発行した。昭和17年以来11年振りである。

転機きたる！母校創立七十周年

昭和30年、母校は創立七十周年を迎えた。大学では昭和31年を一期とする大学拡充五カ年計画をたてて諸施設の改善充実に着手し、大学院、大学ホールの新築、第二学舎の増築を完成した。この意義ある記念事業推進に際し、母校では拡充資金の募進を始めたが校友会でもこの事業に積極的に後援し、寄附総額約四千六百万円のうち一割二分にあたる約五百六十万円の寄附を行っている。しかし篤志家、教育教援会、学校役員などにも校友は多く、実際の割合はもっと高かったものと想像される。

かくて第一学舎、図書館、尚志館、一高、天六体育館の新、増、改築もなりここに母校は面目を一新した。この母校の飛躍に呼応して校友会も刮目の発展を遂げ、校友意識は一段とたかまった。

新聞「関大」の発刊と七十周年記念校友総会

創立七十周年を迎えて、もり上る校友会の母校愛と関心が結集し、校友会と大学のPR・広報をかねて機関紙「関大」を創刊した。時に昭和30年5月であり終戦後校友会独自の事業としてやった注目すべきものであった。創刊号と引続きで第二号は住所の判名している全校友に配布された。

このような事業で関心の高まった折も折同年11月3日には千里山第一学舎で七十周年を記念して校友総会が開かれ千余の校友が出席した。席上、大学発展に寄与された理事者に対して満場一致で感謝決議を行った。また校友会でも大学依存を脱却して自主的確立へ踏出すため会則を改めて会長を総会で選挙することにした。

専任会長選出と役員の増員

岩崎学長は学務に専念するため任期途中の昭和31年度総会で辞任、公選専任会長として大月伸氏が選ばれ、従来三十名であった常議員を五十名に増員し、執行陣営を強加し監事を設け施策に遺憾のないようにする態勢を整え、更に6月には本格化してきた事務を処理するため本部事務局を設置した。

校友会現在の姿

校友会では現在大月専任会長のもと岡野、樫本、長柄三副会長、五十名の常議員、七百名にのぼる代議員で役員を構成し、執行機関を五部に分け会則第二条の主旨に添って事業を行っているわけである。まず新たに卒業する学生に対しては就職対策、国家試験対策その他福祉事業などを具体化している。

校友の組織の面では三万千余にのぼる現在住所判名校友が基になり地域支部72、職域支部3、同期会41、関係7に及び地理的にも社会的にも大きい基盤を有している。母校の地元大阪にはすでに各区毎に支部が設けられ衛星都市、郡に全部支部設立するよう拍車がかけられる予定がされている。

会館建設は母校と協力して

会の事業で最大のものは何といっても会館建設であろう。これは20年前頃より問題となり基金募集に着手したこともあったが永く懸案の問題である。幸に大学でも検討しだし評議員会に分科会を設けて実現に進むことになり毎年基金を積立てている。大学側、校友会側両者からなる会館建設委員会も結成され両者団結して実現にあたることになった。会館の建設は決して容易なものではないがすでに大阪市南区堺筋八幡筋電停西南角に二百二十坪の周地買収を終り宿願達成に強力に押しすすめることになっている。立派な会館ができ上り校友が親しく集うてとができるようになるのもそんなに遠い将来のことではないだろう。校友会側の会館建設委員を列記すると委員長大月伸（弁護士）委員梅原貞治郎（弁護士）泉正雄（沢村亜鉛社長）大石雄一郎（大石紙工業社長）門上敏夫（大阪与論調査研究所長）寒川喜一（府人事委事務局長）多賀谷宏（難波タイピスト養成所長）寺西武（大阪市議）長柄金吾（計理士）丹羽英夫（住友銀行取締役）西村治三郎（神戸トヨペット社長）三島律夫（一高一中校長）林信夫（毎日新聞校閲部長）村上精三（阿倍野区長）の各氏である。

論壇

一、卒業を祝う

暖冬といいながらも、関西地方の気象バロメーターとなっている奈良二月堂のお水取り行事でチョッピリ名残りの寒さを見せて、愈々本格的の春を迎え、春の行事が展開されんとしている。日頃の修練、切磋、琢磨の実値を発揮する時期となった。既にしてノンプロ野球も開始され、大相撲春場所も連日力闘が続けられている。選抜高校野球も、プロ野球の公式戦も間近に迫ってきた。

河岸の柳も青ばみ、梅は満開、桃は三分咲き、若草もボチボチと走りが出だした。

幼稚園、小、中、高等学校も大学も一斉に卒園と入園、卒業と入学の更新が激しく行われている。官庁や学校等の公益法人においては年度変りの整理に忙しく、そして四月新年度を迎えんとしている。人々の装いにも丹前、首巻、冬オーバーが脱がれて軽快に変った。正に春は人間社会、自然社会の区別なく、万物揃って新衣更新による新しい発足、芽生えのときである。こうした自然現象、人為現象において、新らしい更衣更新が生ずるのも、間断なき時の経過、歴史の連続の中に、終りと次ぎの始発が同時点に行われている。しかもその度毎に新らしい意義が生れ、新生面の動きが起っている。学生は卒業によって学園社会から実社会人に切り替えられ、そしてその瞬間から社会の取扱いが一変する。学生社会は学園圏内の社会である。そこには教える者と教わる者との人間関係、学問、教養を積み重ねる修練道場としての合目的性によって繋がれた社会性があった。それが卒業式と同時に学園圏外の社会に開放され、広汎にして複雑しかも生存競争旺盛なる実社会、職場社会に新たに突入することになる。六、三、三、四の学制通算十六年間に累積した、学問教養を身に着けた、最高学府出身の青年紳士に更衣して、実社会人として発足する、多くの夢を持ち、発刺の精神と、逞ましい健康の保持者として学窓を巣立つのである、誠に目出度い極みであり、顧みて十六年間の学園生活を克服した精神力、健康の持続、学業の完遂に対し深甚の敬意を払い、そして万物更新、絢爛たる春を、悦びに包まれて謳歌する姿に、心からお祝いする。

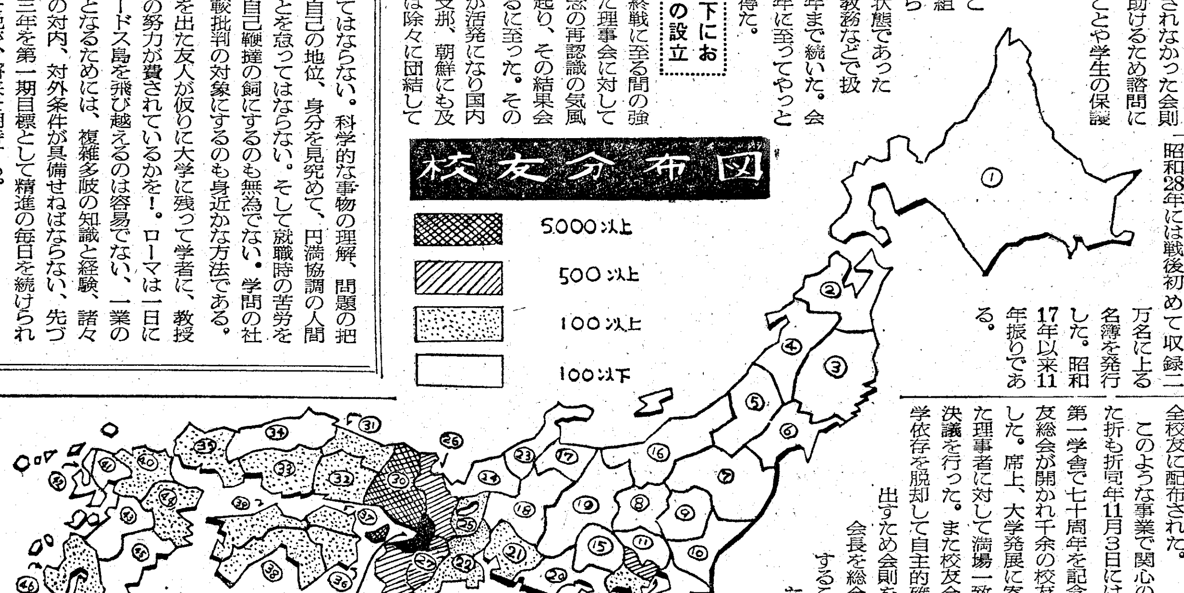
二、職場に期待

学生は卒業の瞬間から実社会人として、求め、与えられた職場人となる、夢と理想の実現の広場に飛び込むことになる。半歳も以前の学生時代から、縁故と手蔓を頼って就職事前運動に必死の努力が続けられた。そこは穿き門、狭き門の就職戦線の勝利者となるために〝大学は出たけれ共〟の冷酷な悲哀から避けるために、凡ゆる事前運動、成績証明書と身上調書に、履歴書、戸籍謄本、手札型写真の数々、特に履歴書の作成、身上調書の事項欄記入については、未だかって経験しなかった真剣さ、一字一句に傾ける注意力、周到さ、神経の使い方、実にか霊全魂を打ち込んだ筈である。就職先の区別を問わず、兎にかく採用されて、就職した者について、職場人としての生活、勤務はこれ亦世々ならぬ苦労がある。喜びにつけ、哀しきにつけ回顧反省して貰いたいのは、大学を出る迄の学問教養を身に着けるのに十六年という長い歳月を要し、幾多の人々の指導と援護の中に学業を卒えた事実を―十六年は決して短い年月ではなかった筈だ。その間に得た学問教養は決して職場において最高の能力保持者とはいえない、職種職域の凡ゆる知識を得、不安なき経験を重ね仕事に趣味を感じ、味いを知るまでには容易なことではない、十六年の学園生活から来た学士さんも職場においては一年生であることを忘れてはならない、だが一年生、新参者と卑下することは禁物である、一年生なるが故に努力、情熱を燃すことが大事である。新らしい研究意欲、応用能力の発揮を忘れてはならない。科学的な事物の理解、問題の把握、広汎な視野に自己の地位、身分を見究めて、円満協調の人間関係に留意することを怠ってはならない。そして就職時の苦労を追憶して、反省、自己鞭撻の餌にするのも無為でない。学問の社会を例にとって比較批判の対象にするのも身近かな方法である。自分と一諸に大学を出た友人が仮りに大学に残って学者に、教授になるために何年の努力が費されているかを！。ローマは一日にして成らない、ロードス島を飛び越えるのは容易でない、一業の権威、職場の権威となるためには、複雑多岐の知識と経験、諸々の人間関係、諸般の対内、対外条件が具備せねばならない、先づ以って石の上にも三年を第一期目標として精進の毎日を続けられること祈って就職を悦び、将来を期待する。

三、校友会組織を生かせ

関西大学は七十年の古い歴史と六万校友を持つことは大きな誇りであり、又このことは一つの合言葉となっている。功成り、名遂げて晩年を母校の理事長として奉仕する白川朋吉先生を大先輩格として全国津々浦々に校友先輩は凡ゆる職種、階層で活躍している、この校友によって組織する校友会は全国各府県、主要都市に支部を持ち又大官公署、大企業体には職域支部や職域会が形成されている、何処に行っても不便と不自由はない、母校々友という温い学園の繋りは関大ゲマインシャフトとして友好の社会であり、相互扶助の組織体となっている、実社会では幾多の壁がある、頭を打って行詰ることも多い、悩み続けることもある、こんな時の相談相手、心の援護者は校友である、到る処に校友オワシスが存在することを特に新卒業生に知って頂き、校友会組織の一人として大いに利用もし、且つ協力を頂いて、関大出身者なる故の誇りと悦びを享受して貰いたい。（長柄）

よく噛んで初めて判る物の味



【注】大阪府は一万五千以上。

統計表説明

一、校友府県別分布図

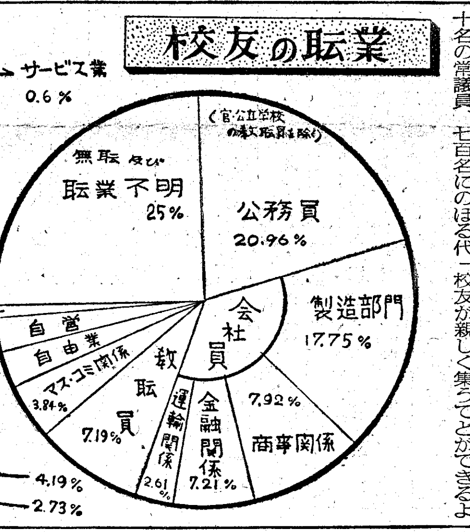
新校友の皆様には現在住所判明三万名に余る校友がどのように全国に分布しているか、また校友はどのような職域に活躍しているのか…というような疑問があると思われるのでここに別表の如き統計表を作成した。これによると各府県には必ず校友が居住しているが中でも地元大阪には半数に余る一万六千数百名の校友がいるわけ。

統計表の番号別府県名は次の通り①北海道②青森③岩手④秋田⑤山形⑥宮城⑦福島⑧群馬⑨栃木⑩茨城⑪埼玉⑫東京⑬千葉⑭神奈川⑮山梨⑯新潟⑰富山⑱岐阜⑲長野⑳静岡㉑愛知㉒三重㉓石川㉔福井㉕滋賀㉖京都㉗奈良㉘和歌山㉙大阪㉚兵庫㉛鳥取㉜岡山㉝広島㉞島根㉟山口㊱香川㊲徳島㊳高知㊴愛媛㊵福岡㊶佐賀㊷長崎

二、職種別分類表

この円形図表は昭和三十二年三月現在の住所判明校友の職種別統計をもとに昭和三十一年度卒業者並に今春卒業者中就職決定者の職種別数を加算訂正したものであります。

このうち「公務員」は各種公務員、公社、自衛隊、その他それに準ずるものを含みます。「教職員」には官公立学校を含む各種学校の教職にあるものを表わし「会社員―製造部門」は各種製造加工関係を「同商事関係」は貿易、商事、百貨店、商店等を「金融関係」は銀行、保険、証券、金庫等を、また「運輸関係」は陸海空運、倉庫、鉄道等をそれぞれ表わします。その他「マス・コミ関係」には報道、広告、通信、出版、放送宣伝、映画等を含み「自由業」は公務の他宗教、医師等も含めた数であります。職業不明者、無職者が二、五割を占めるのは高齢に達しすでに職業をもたぬものも多いことが一因として予想されます。



新入会員を迎える　各支部のこえ

大阪に次ぐ大家族　神戸支部から

四カ年の蛍雪の功なり今春めでたく学窓を巣立たれる新卒業生諸君の栄誉に対して心から祝意を表します。さて神戸支部は日本の代表的港湾を有し海外貿易にもまた造船、鉄工、ゴム、燐寸その他の工業生産面にも重要な地位を占める都市の支部であり、なお地域的関係からしても母校の所在地大阪に次いで現在約三千名の多数に上る支部会員を擁する膨大な支部である事を誇りとして母校発展のため運営しております。さらに年々神戸市より通学しておられる約三百名の新卒業生を迎えておりますから前途なお洋々たるものがあります。支部に於ける諸君の先輩各位は官界に実業界に法曹界に教育界等に夫々雄飛せられ従って支部活動も校友間の連絡及び母校発展のために活発に展開しております。支部としてはここ数年来神戸商工会議所に於て春季一回新卒業生諸君の栄光と前途を祝福するための歓迎を兼ねて母校より岩崎学長先生を始め欧米留学より帰国せられた教授の講演を聴く等の行事をおりこんで定時総会を盛大に催しております。なお官界、実業界、法曹界等の社会的に知名校友の転勤異動のあった場合は支部有志で歓送迎会を催し会員相互の親睦を深めるための機会をつくっております。現在支部の事務所は神戸地方裁判所前通りの東側神戸公証人合同役場（山崎支部長宅）内に設けてありますから神戸関係の新卒業生諸君は挙て支部会員に入会せられ遠慮なく立寄って戴く事を希望します。終に臨みいよいよ実社会に出て飛躍せられる諸君は、習得した学業を生かし健康に留意せられて社会のため、国家のため有為な人材になって戴き母校の名を恥かしめない様大いに奮起せられん事を切望してお祝いのことば及び激励のことばと致します。（神戸支部長山崎敬義、同副支部長向井裕亮記）

徳島と関大

皆さんご卒業おめでとう。心からお喜び申上げます。私は縁あって徳島に落着くことになったものですが、徳島に参りまして驚いたことは母校関大の出身者が大変多いことです。もちろん在校生も毎春徳島県から進学する各大学の入学者数を新聞紙上に取りまとめて発表したのをみますと関大への進学者が一頭他を抜いております。徳島と関大。それは地理的好条件にもよることでしょうがとにかくなつかしの母校へ進学される多数の若き人たちを見ますとまことに心強く、そしてうれしく存じますけれども徳島支部の動きとなりますと支部長をつとめております私の愚どんさも手伝ってはおりますがもう一つ活発でないことを卒直に告白しなければならないと思います。徳島県ご出身の皆様のなかにはご帰郷なさらずにそのまま県外でご活躍される方もおありかと存じますがもしご帰県される方は校友会発展のためぜひとも活を入れていただきたいと思うのです。この春は新たに巣立たれる皆様をお迎えしまして支部大会をもちたいと思っています。眉山の桜も咲きほこるころでありましょうし支部総会にはまた郷土出身の大先輩矢野常任監事さんもお顔をみせて下さるでしょう。全国にその名を知られている夏の阿波踊りには関大の名入りのユカタを着て一緒に大いに踊りまくろうじゃありませんか。（徳島支部長三宅二郎記）

校友会本部記録

二月

一日　組織部・学友会懇談会・午後六時、天六評議員室
三日　組織部会・午後五時三〇分、天六旧一中室
五日　常議員会・午後五時三〇分、大阪郵政会館
五日　広報部・工学部教授と対談・午後八時、天六旧一中室
五日　宝塚支部総会・午後六時、宝塚市梅野「宝塚荘」・大月会長出席
八日　大阪府庁秀麗会総会・午後一時三〇分、見本市会館・大月会長、門上組織部長、白川理事長、久井専務理事、阿部評議員会議長、矢野常務監事出席
十日　広報部会・午後六時、天六旧一中室
十四日　部長会議・正午、「カレーヤ」
十五日　組織部一部学友会懇談会・午後六時、「絹笠グリル」
十五日　広報部、新聞「関大」第三十三号刊行
二十二日　組織部正副部長会・午後五時「絹笠グリル」
二十六日　組織部・学友会代表懇談会・午後六時、天六旧一中室

雫の[illegible]

横山大観が、さきほど九十才の高齢で死去されたが、その夜、二年前の八十八の祝いの席で行われた吉川英治氏との対談の様子が、テレビで放送された。声と姿がいまはない不世出の偉材の全貌を伝えて印象深かった▼「どうもまだ書き足りないんですよ、もっといいものを書きたい。富士山もまだまだ描き足りません」という大観に、芸術の深さを感じる吉川氏も同感の意を表したが、次に問題がある▼「今までに書いたものを情ない作品だ、と思いますか」の問に「いやあれはあれなりに、五十才の時の作品、六十才の時の作品とそれぞれの味があり、その時としては最高の出来です。作品は次第に変化し、同じものは二つとないがその時――五十才のときももっと深く、高いものをと念じながら書いたものだが、といって少しも後悔はしていません▼来年は更にいいものを書きます、と淡々と語り、芸術の道のけわしさ、しかし作品一つ一つに注いだ「やるだけやった」の高い誇りを語った▼人間あんなことさえしなければ…の悔いが多い、悔いのない人生、事に当って十二分の力を注ぐ人は尊い▼大学在学中教授の口述を懸命にノートし、薄暗い電灯の下で整理したのを思い出す。ところが後で先輩から借りたプリントが全く同一の内容だったのにガックリした。三年くらいその教授は同じ口述を古いノートからテープレコーダーのように吐き出していたという▼いまこんな教授はあるまい。日に月に学は進み、教授の研究室も完備した。大観のいう「より完全へ」の努力を続けるには、関大はいい環境だ。窓の外には生きな「大大阪」も息づいているし……▼新学期を前にして想も新らたな教授陣と思う。新らしく迎えた校友とともに母校の「より高く、より深い」学の発展と充実を祈る。

学生さんはカメラがお好き
卒業記念にカメラとスライドを！

入学、進学、卒業或は母校への卒業記念に一番喜ばれるのはカメラ・スライド・或は8ミリです大阪ではカメラが自由価格になり、立派なカメラが一万円以下と云う乱売です。安い事と行届いたサービスで定評の河原は常に市況調査を行い、最低価格を堅持して居ります。河原はその堅売力を背景として大量仕入による優良品を揃え、デイスカウントセール中です。無料修理券と初心者でも誤りなく写せる簡易露出表を添付し懇切に御説明致します。免税カメラ・日信販大信販・大口納入・卸売カメラフイルム等も一番優遇する河原へ！河原は交換買受委託並にカメラで簡単に金融も致します。
大阪駅西口・新阪神ビルの隣
河原カメラ店　日祭も営業
電34局43・44代表五一三七一九

同窓会に、御商談に、大阪より一番近い
温泉郷　同窓の御方には特別割引
国際観光旅館
♨錦渓温泉油屋
営業主（昭19卒）山田　清
南海高野線三日市町下車スグ
（ナンバより45分）
電話河内長野　14．338．356
大阪案内所　（77）　8590

ミリオンオーダー
紳士服
¥ 15,000 ～ ¥ 20,000
大同毛織・御幸毛織・日本毛織等一流国産生地を使用
・仮縫付・上下
大臣賞に輝く最高位の技術
片野洋服店
本店・北浜三　電㉓0565～7
大阪駅前店・第一生命ビル専門大店
☆大阪有名大店加盟店
☆日本信販加盟店
☆大阪信販加盟店

お座敷・北京料理
天山閣
生玉境内　TEL㋆　5060・4828・2285

NIKKE
Bonnytex
ニッケ
ボニーテックス
日本毛織株式会社製品
発売元
中嶋弘産業株式會社
本店・大阪市東区安土町4丁目18
電話・大阪㉖3551－5番
淡路町分室・大阪市東区淡路町4丁目61
電話・大阪（23）3874－5番

大和紡ビニロン
トレーニングパンツ
ビニロン50%
純　綿50%　混紡
小学・中学・高校・大学・一般の男女
各種サイズがあります
大和紡績株式会社

カステーラ
かすてらぼうろ
明正堂
昭27法科卒　芝田精二
大阪心斎橋二丁南ノ辻東入
電話大阪㉗四九六一番

理研合成樹脂製品
ユリア樹脂 UP
メラミン樹脂 RM
フエノール樹脂 KP
ポリエステル樹脂 Rigolac
理研ビニール製品
塩化ビニールコンパウンド
包装用塩ビインフレーションチューブ
理研合成樹脂株式会社代理店
丸善合成樹脂株式会社
代表取締役　京本善英
（昭7大法）
大阪市東区北浜4の7政経ビル
電話北浜㉓6308・7101

C.M.M.
絶対性能を誇る!!
生産品目
綿・毛・化学繊維紡績機全工程
工作機械・鈑圧機械・自動包装機等
株式会社　大阪機械製作所
本社　大阪市西淀川区佃町二丁目八番地
電話淀川㊼一一二一・五・二五五一・七
東京事務所　中央区八重洲町六（日東紡ビル内）
電話㉘一〇一三・四・二四八五

昭和33年度予算成立す

総額八、八二八、三八〇円に

昭和三十三年度校友会予算は第二回常議員会に上提され検討が加えられていたが、去る二月十四日開催された部長会で決定した。新予算は三十二年度予算四百三十余万円に比較し約二倍近い八百八十余万円に膨張しているが、これは新入生、新卒、一般からの終身会費収入が見込まれているためである。

昭和三十三年度予算案は本年に入ってから財務部を中心に慎重に審議し立案を急いでいたが、去る二月五日改選後第二回目の常議員会が会長以下三十五名の常議員及び三監事の出席のもとに開催され、予算案が上提審議された。

質疑応答のあと、ただちに決定することはよくないとして常議員会後、部長会を開いて充分討議調整の上決定することになった。

そのため校友会では二月十四日、大月会長、樫本、長柄両副会長、寒川、村上、門上、西村各部長が出席して部長会を開催し、再び検討した。

その結果、新年度も校友手帳を作成することに決めたためその予算措置が講じられたのみで承認され、ここに昭和三十三年度予算は成立した。

今度の予算を全体的に見ると第一に前年度に比し約四百四十万円増、換言すれば約倍額になったことが注目される。各項目別に見ると本会計では前年度予算（三、〇九四、一五九）と殆んど差はなく、新聞会計でも前年度に比較し約五万円増に止まっている。総会会計では前年度予算十一万円に較べ実際には外部に進出したり出席者が比較的少なかったりまた初の企画である放送を行ったりしたため約七十三万円を要した。そのためこんどの予算では三十五万七千余円が組込まれた。

次に前年度までなかった終身会費会計がある。これは本来の趣旨通り特別会計として積立てゆく方針である。

備考	収入の部	勘定科目	支出の部	備考
前年度は 3,094,159	2,920,000	1、本会計	2,920,000	前年度は 3,094,159
〃 1,150,520	1,201,080	2、新聞会計	1,201,030	〃 1,150,520
〃 110,000	357,300	3、総会会計	357,300	〃 110,000
〃 0	4,350,000	4、終身会費会計	4,350,000	〃 0
	8,828,380	総計	8,828,380	

1、本会計

収入の部 科目	金額	支出の部 科目	金額
入会金	390,000	事務費	1,861,412
年会費	1,590,000	新聞会計補助金	241,800
終身会費から受入	280,000	会議費	257,700
寄附金	620,000	事業費	450,000
会員章売上代	20,000	予備費	109,088
銀行利子	10,000	積立金	0
雑収入	10,000		
繰越金	0		
合計	2,920,000	合計	2,920,000

2、新聞会計

収入の部 科目	金額	支出の部 科目	金額
広告料	960,000	広告割戻金	192,000
本会計受入金	241,080	交通費	35,480
		印刷費	576,000
		発送費	236,000
		取材費	36,000
		原稿料	36,000
		部会費	39,600
		備品費	40,000
		雑費	10,000
合計	1,201,080	合計	1,201,080

3　総会会計

収入の部 科目	金額	支出の部 科目	金額
総会費	357,300	通信費	245,000
		印刷費	50,000
		人件費	32,300
		雑費	20,000
		予備費	10,000
合計	357,300	合計	357,300

4　終身会費

収入の部 科目	金額	支出の部 科目	金額
卒業生	600,000	本会計補助金	280,000
新入生	3,750,000	積立金	4,070,000
合計	4,350,000	合計	4,350.000

予算説明

一、本会計

①入会金…前年度の一、二〇〇人入会に比し今度は一、三〇〇人（新卒）が見込まれている②年会費…五、三〇〇人の払込が予定されている③終身会費から受入金…四三五万円予定されている終身会費から二八万円の本会計繰入が予定されている④寄付金…前年度予算四〇万円の五・五割増、六二万円の予定⑤その他…会員章売却二万、銀行利子一万、雑収入一万が見込まれている。また一方支出面をみると①人件費、物件費、会議費、予備金にそれぞれ別表の額が予定されている外②新聞会計補助金…として前年度より約八万円高の二四一、〇八〇円が新聞会計に繰入れられる。また校友会事業として既報（二月号記載各部計画）の事業を推進するために組織部に三〇万円、事業部に一五万円計四五万円が組込まれた点は注目される。

二、新聞会計

全体としては前年度（一、一五〇、五二〇円）と大差はない①広告料…前年度と同じく九六万円が予定されている② 本会計受入…（前記）が新聞会計収益である。支出面をみると①広告料割戻金②印刷費③発送費等（別表参照）が主たる支出である外に④交通費⑤取材費⑥原稿料⑦部会費⑧備品費⑨雑費等（いずれも別表記載）が予定されている。

三、総会会計

前年度は七三万余円を要したため本会計に組まれた総会費（二七九、七八五円）の外に大学から補助金（三一一、八四五円）を得て償ったがこんどは①総会費…として三五七、三〇〇円が計上されている。支出面では何分今春卒業者を併せて住所判名校友数は三万五千に達することが予想されるので、この多数の校友に連絡通知するための事務費（印刷、通信その他＝別表参照）に多額が必要である。また時期場所等はまだ具体化されていないため、立案内容によっては多少の変更がなされることも考えられる。

四、終身会費会計

昨年の校友総会で終身会費徴収制が検討されてその後の代議員会で本決りとなったもの。校友はじめ新卒校友からの予納も受付けることになり合計四三五万円が見込まれている。しかしこれは一般会計に繰入れて使用されるものではなく「関大会館」建設等重要な問題を控えている時でもあり最初の計画通り二八万円を本会計に繰入れる外、残りの四百七万円は特別会計として積立てられることになっている。

予算案の最終検討

二月十四日　部長会開く

副会長、各部合せて七氏長が出席して二月十四日大阪市北区「カレトヤ食堂」で部長会が開かれ常議員会で最終検討を付託された予算案等につき協議した。

予算の件は別項詳報の通り決定し、三重南勢支部承認については常議員会席上で決定された関係書類の届出があったので部長会当日付（二月十四日）で正式承認を決定した。また清水町の会館建設用地を大学側の承認を得て暫定的収益事業にあて、その金を事業費にあてること等が話題にのぼった。その他校友会並びに大学のPR対策の検討の他、新しく入会する新卒生に記念品として手帳を配布することが決定した。一昨年、昨年に贈ったと同じような体裁のものを作製することになった。そのための予算措置を講じた予算がこの席上正式に決定し別項の予算が成立したわけだ。

最後に一日でも早く念願の会館建設を達成するため現在十五名である会館建設委員を大巾に増員することを時期をみて具体化することになった。

副会長の各部担当決定

正副会長・部長の相談で

各役員の選出を終えた校友会ではその後正副会長の間で副会長の各部担当について意見をだし合って協議していたが一応内定したので二月十四日に開かれた部長会にはかり正式に決定を見た。三副会長の各部担当は次の通り。

岡野衛士氏
総務部、財務部担当
樫本信雄氏
事業部、組織部担当
長柄金吾氏
広報部、組織部担当

なお組織部の担当については樫本氏が主として担当する外、長柄氏が副担当者として掌務することになった。

橋本氏ら推薦校友に

府会議員の三氏

二月四日付で校友会大阪府庁支部長、寒川喜一氏から提出されていた佐野浩、北川石松、橋本親義三氏の推せん校友申告の件につき大学理事会では協議していたが二月十五日付で許可がおりた。

二月十一日開かれた理事会で審議の結果、学校法人関西大学寄付行為第三十五条第二項によりこの三氏の校友推せんの件を決議したもの。今般推薦校友に決った三氏の経歴は次の通り（敬称略・五十音順）

北川石松…昭和二十五年七月大二法中退。現大阪府会議員、今川産業KK嘱託。大正八年生。

佐野浩…昭和五年六月専二経中退。現・大阪府会議員、昭和紡績KK代表取締役、大阪紡毛紡績会理事。明治四十二年生。

橋本親義…大正八年七月専法中退。現・大阪府会議員、KK共和商会相談役、三上マークKK相談役。

なお、推せん校友制度は本学に多少とも在籍あったものを対象とし校友会支部長の推せんがあれば、理事会で寄付行為第三十五条にのっとり審議されることになっている。これまでにこの制度により推薦校友となったものはこの三氏を合せて百九十七名である。

昭和33年度予算審議

第二回常議員会

改選後第二回目の常議員会は去る二月五日午後六時から大阪郵政会館で正副会長、五部長あわせて三十九名の常議員、監事出席のもとに開催された。当日は坂本総務副部長が司会して開始され、寒川総務部長が開会の辞をのべ引続き会長挨拶のあと永い期間と幾多の審議を要した役員銓衡の最終結果報告を行った。三副会長、五部長の紹介、挨拶があってから大月会長が議長となって議事に入った。

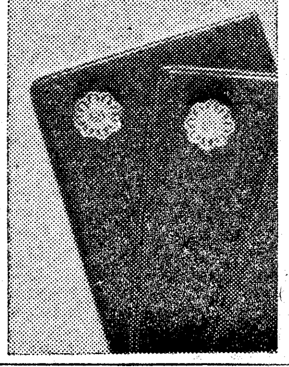
第一の議題、昭和三十三年度予算案審議については、財務部を中心に検討していた予算案を審議し、その結果、部長会で最終調整を行って決定することが承認された。

第二議題、南勢支部承認に関する件は去月にも報じたような事情のあった点、及び現在認可を得るため発起人が熱心に活躍している点などが組織部から説明され、組織部員宮崎平氏を調査に派遣した結果等が参考に報告されて協議した末、発起人から正式な申請書類（役員名簿、連絡所、会員名簿、支部規約等）の提出をまって正式に認可することで可決した。

その後、人事の問題等がの給与問題等が検討されたが坂本総務副部長の閉会挨拶をもって常議員会は終了した。そのあと常議員一同で会食をともにし午後八時半無事散会した。

昭和33年度版　校友手帖

新入会員に贈呈



校友会では今春卒業し校友会に入会する「新校友会員」に緑のカバーに校友会バッヂを金で押した上品で重宝な手帳を贈呈することになった。手帳の大きさは八・五糎×一〇・五糎で緑色ビニール表紙。

内容は学舎全景、若人の像に学歌逍遥歌が表裏両扉にあり本文として会則、役員表、常議員会分掌規程、各種支部名簿、大学略年歴、歴代学長表、校友会現勢表、大学役員、学制一覧表等校友として貴重な資料があり、住所録、思い出多い数々の歌が含まれている。なおこの手帳は卒業式当日入会受付で入会者に贈られることになっている。

近畿主要私学　校友会の現況

法政大校友会がアンケート

法政大学校友会ではかねて全国主要私学の校友会組織、現状などをアンケートを求めて調査していたがこのほどまとまった模様で、二月二十日付「法政大学報」に記載された。そのなかから関西関係の大学の項を紹介すると—。

◇近畿大学
①卒業生二万②称号校友会③運営大学側校友課員三名④支部は全国に二十四カ所（内職域四）⑤支部として必要な員数は二十名。

◇関西学院大学
①卒業生三万②称号同窓会③運営同窓会独自で局員二名④終身会費一五〇〇円徴収。在学生は入学時手続と同時に徴収⑤卒業生名簿は同窓会で戦後五回刊⑥会報は雑誌形式年二回刊全卒業生に配布⑦会館は建設済⑧支部は全国に三十三カ所、海外に三カ所⑨必要員数規定なし。

◇同志社大学
①卒業生四万五千②称号校友会③運営独自、局員数八名④会費は入会金三〇〇円、年会費三〇〇円徴収在学生については授業料と一緒に入会金を徴収⑤名簿は校友会で戦後三回刊⑥会報は新聞形式で年十回刊、会費納入者に配布⑦会館は建設済⑧支部は全国に百六十カ所⑨支部員数は三十名以上。

就職状態や〻好転か

卒業を期に伸展も期待？

関西大学を今春卒業する約二千七百名の就職状況は景気後退による不況の精もあって関係者の間で伸展が危ぶまれていたが二月末日現在で商学部の八〇％決定を筆頭に相当に伸び今後も九五％位まで伸びるものと期待されている。商学部を筆頭に二月末日現在の決定率は法学部六五％、文学部二五％、経済学部六八％が決定しているがこれは自家営業に従事するもの及び進学者を含んでおらずその数を入れると卒業式前後には九五％以上が確定するものと期待されている。文学部が今の所、最も低率だが六〇％までは決定するものと見込まれる。

卒業式と入会式

三月二十日　千里山第一学舎講堂で

春の訪れと共に昭和三十二年度学部卒業式が迫ってきた。今年は三月二十日に挙行されるが法文経商あわせて約二千七百名が校門を巣立ってゆく。

当日午前十時から法文が午後二時から経商がいずれも千里山第一学舎講堂で行われる。卒業式は約一時間で終る予定であるが、そのあとひきつづき例年と同じく校友会入会式が開かれ、大月会長らが入会福祝の挨拶をする外記念品の贈呈がなされることになっている。

飯森徳秀氏来学

自衛隊新潟地方連絡部長・飯盛徳秀氏（昭11大法）は去る三月七日公務をさいて思いでの千里山学舎を訪問され、杜局長、安井、池田里見各課長らと歓談された。

一部二次　二部一次と工、入試終る

工は更に二次募集

今年の入試は一部一次は私学のトップを切って行われたが一部二次、二部一次、工学部の入試が終了した。一部二次、二部一次はいずれも三月九、十両日にわたって行われ全国から参集した学生が受験した。これらの合格発表はいずれも三月十九日である。

一方注目と関心がよせられていた工学部は七科目という受験科目数に圧倒されたためか、案外受験生が少なかった。合格者は同じく三月十九日に発表される。工学部では他の学部にならい更に第二次募集をすることになった。第二次募集の受付期間は三月十二日から三十一日まで、試験は四月一日に行われる。

終身会費募集始まる

去る代議員会で会則を改正し、会費を終身制と年度制の二本建でゆくことになったがその後大月会長はじめ五氏が早速終身会費を納入した。

終身会費納入者（払込順）

大月伸（校友会長）、大島武夫（評議員会副議長）、植田完治（大阪東支部長・代議員）、門上敏夫（組織部長）、西村治三郎（財務部長）、寺西武（組織副部長）

昭和32年度会費払込者【10】

青山明、新居寛▽石橋礼三、磯見順造▽枝川湧吉▽小笠平八郎、尾嶋武治、奥村寿英▼金田昇、加藤武雄、川本毅、河合澄夫、菅健一▽黒田清満、黒田金男、栗本信夫▽黄事礼、河野通豊、小林保、児島重博▽佐藤元、尺田昭三▽白川恵宣▽鈴木定弘▽芹沢加茂▼高田幸男、玉井利定、高石清、田中譲雄、忠平長治郎、田中章二、辰馬役次郎、田淵信三▽図師嘉幸▽寺田芳男▽富家健一▼永田規矩夫、中島博、長沢弘志、中井昭左久、波田栄弘▽西脇吉幸、西村武▽野島庄三郎▼橋本正晴、早田喜行、浜田守康▽東野末吉▽福田一夫、藤本裕二、藤井俊平、藤本西郎、藤井道夫、藤井正雄、藤崎悦二良、福田弘、福西新右衛門、福田、船引竜三郎、古沢勲▽細川信▽桝本哲治、真柄尚忠、円尾澤、前川信之助、牧渕芳郎、松村武▽真鍋寿▽南隆夫、三雲新左三、越繁一、宮内尚武、南川道▽上巨一▽森敬、森位弘治、喜三、森尾浩佳▼安田良一、一夫、山口一平、山田泰助、西雄、山本正信、山本房治、悦博▽吉田唯夫、吉野官次。

越佐俳句から

青山十九舟

春陽てる妙高原を橇とゆき

日本ところどころ

—唄をたずねて— 22

若狭大島

◇◇藤本浩一◇◇

大島という名の島は多いが、この大島は島ではなくて半島である。しかも屋島や桜島のように昔は島であったのとはちがって元からの半島であるのに島といわれていることと、平家の落人村という伝説があるのに、地図でみるとそれほど僻地とも思われないことがかえって興味をそそり若干の不審をもってその大島を訪ねてみた。

若狭の小浜湾を西から抱えるように延びている半島であるが本土とは六百米平方くらいの平地である和田村とつながりはあるが昔から陸路の交通はなかったようであるからやはり一種の孤島ではある。

国鉄の本郷駅で下りるとすぐ裏手に形ばかりの桟橋があって定員二十人くらいの町営の渡船に乗るとおよそ一時間で大島村の中心河村というところにつく。河村を中央に、南西に西村、浦底、東北に大島、畑村、宮留と南面の海に沿うて点々四キロにわたって六つの部落があり、最小の畑村が十戸、最大の宮留が四十戸位、狭い谷に少しの田があり、斜面に畑も作られているが、全村漁業で家の数より舟の数の方が多く、住宅より舟小屋の方が優位の地を占めているる。部落をつなぐ道は曲折高低常ならず、狭い道路に網や綱を拡げて修繕したりしているから自転車の役に立たないところとみえて、全然それを見なかった。

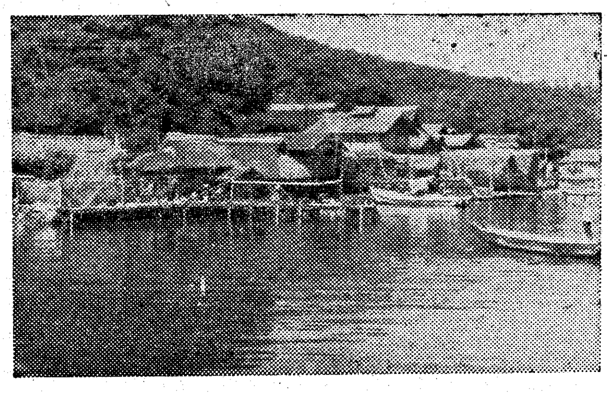
もの知りのお爺さんが一昨年九十二才で死んで後、詳しい伝説など知っている者などないといわれ、若干書付とともに承けついでいるという局長二人を訪ねてきいてみた。

平家の落人だと一般にいわれているがそれを立証するような文書も遺品もなく、宮留という地名のところにかくれ谷と叫ぶ所があってそこに高貴の方が住んでいたという伝説はあるが、いまはその場所さえ知っている者もなく、その辺一帯十数個の古墳があって弥生式の土器や玉が掘出されたことはあるが、十分調査されていないという話である。昔はほとんど血族結婚で、古い習慣が今も相当残っているがその多くは北越のものがなくて京に近く、大原あたりに似たものが多い。全村二十四名（みょう）杜（こそ）に共有の田があり、毎年輪番で耕作して祭礼の費用に当てるといい、姓は昔は「平」と「藤原」だけであった。維新後は全部新しい姓にかえた（寺僧が）前とか、後、といったような姓がある。正月の行事の名残りに勧請板というものが村の入口にブラ下って家々の家長の名が書いてある畑村で見た勧請板はみんな藤原〇〇太夫であった。

昔、なに人が住んでいたかわからないが世をいとい、かくれ住むには好適の地であったろう。今も村内に店屋と名のつくものはなく原始のままの平和な生活を楽しんでいるようである。河村と大島はどこが境ということもなく続いているが、それから畑村を経て宮留まで歩いてみた。どこが道やら、家の庭やらわからないところがある。家の向などもまちまちで、ただ舟小屋だけが一列に正しく湾に面して作られている。

民家の裏手一帯田が作られていて、その奥がやや小高い砂丘を作って外海に面している。古墳のあるのはその一帯ときいているが、砂浜には人の気配もなく、鳶がときどき下りては舞いあがる。その東端が岩礁になっていて青くすみわたる水の中に、拳くらいの螺がついているのがよく見える。その岩礁はちょうど大島半島の模型のように九〇米を最高として小さく一キロばかり南に突出していて赤礁崎（あかぐり崎）と呼ばれ、小浜湾内の名勝として観光協会の宣伝をしているところであるがまず写真を楽しむ程度である。

宮留から本郷へ戻る舟に乗って、大島村の浦々を一望すると、すぐ屋島の壇の浦が連想せられる。山の形は別として、何か共通するものがある。一番端の村の名さえ、大島は宮留といい屋島では宮窪といい、ともに宮の隠棲を伝えるところである。

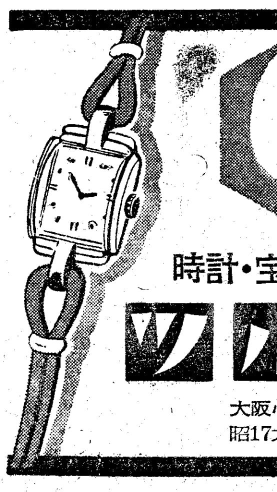

（写真は大島の西村全景）

雑誌、定期刊行物印刷
株式会社　ナニワ印刷所
代表取締役　西井幾蔵
大阪市北区川崎町38
電話堀川㉟7271、7272、7280番

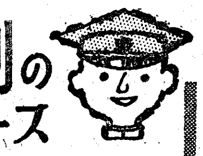
カメラ・8ミリ　写真材料一式・XV—卸・小売
御求めの際は信用ある店 アフターサービスのある 当社を御選び下さい
株式会社　美富士商會
大阪市南区塩町通り三丁目四一（三休橋北詰）
電話　大阪㉕3737—9番

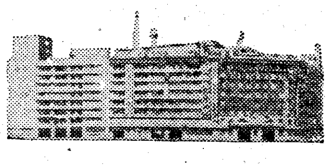
婦人服地・セーター・洋傘・ショール
玉屋
心斎橋本店・⑮5255・5256　心斎橋北店・⑮958・959
戎橋支店・⑮1081　阪神店（阪神百貨店）
なんば店・㊹0808

時計・宝石・貴金属
ツルヤ
大阪心斎橋・電南1025
昭17大経　鶴田武



6年6ヵ月制の最短コース
割引債のゴールドプラン
毎月1万円づつのご投資で
6年6ヵ月で100万円…………
（資料贈呈）
ワリコー・ワリショー
ワリノー・ワリチョー
利廻り　年6分6厘余
期間1年・利息先取・無記名
大和證券
大阪・東区・今橋二　電話㉓731～4
梅田・戎橋・布施・尼崎・京都・和歌山・神戸・姫路





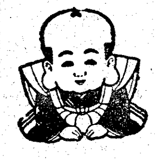
お買物は阪急へ
大阪・神戸・東京
阪急

愛の歓び哀しみを演じ忘れ得ぬ感動湧く豪華キャスト！
本年度アカデミー賞最有力候補の『青春物語』

恐るべき不道徳な小説と全米に反響をまき起したこの「青春物語」はニューイングランドの片田舎に生れ、現在三人の子供の母親であるグレイス・メタリアスの処女作である。小さな居間、固い椅子、旧式のタイプライターの音の中からこの歓喜溢れる傑作は生れた。無名の一女性の作であるが感傷の影さえ混えず大胆な表現力で性の衝動と本能の欲求を描写する。それは表面的なものではなく偽善の破壊と作中人物の模索がある。病的な情痴や愛欲はなくニユイングランドの清明な四季の感触に似て自然で健康的なものだ。見終って自分の青春を振返りたい衝動にかられるが哀歓にみちた生の営みが私達のペイトン・プレイスに「青春物語」を綴り人生の四季が繰返されてゆくに外ならない。文部省選定、PTA推薦、東京都教委会推薦、大阪市教委会特選、他各会推薦（広告）

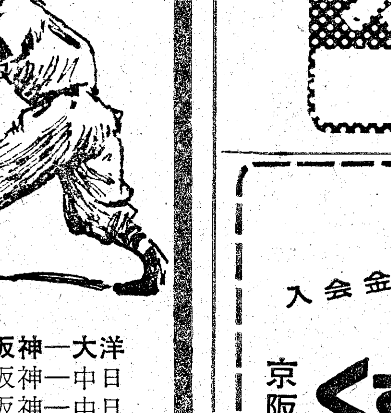
ジュピターカーボン紙
帝国カーボン紙株式会社　取締役社長　北原元茂

H.H.H　春　B—120
お靴にも　おしやれが…
小指の先ほどサンエッチをすりこみ　布でふきとるだけで　すべすべしたツヤ！
"春の色調"がとてもステキです！
サンエッチ株式会社
クツ・クリームは…サンエッチ



あなたの個性を生かす
福助靴下
福助足袋株式會社　福助商事株式會社

火災・海上・運送・自動車
航空其他新種保険一般
富士火災海上保険
本社　大阪市南区末吉橋通二丁目三
電話㉖五三五四—九　六一七四—九



1958年度セ・リーグ
甲子園球場のプロ野球（予定）

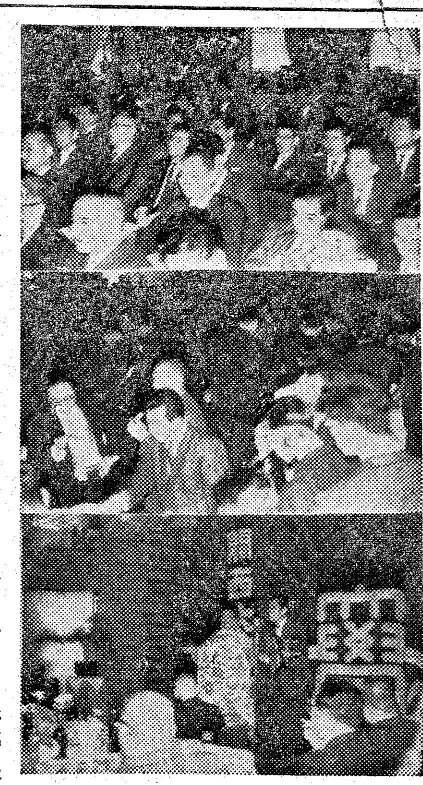
4月12日	阪神—巨人
13日	阪神—巨人
15日	阪神—国鉄
16日	阪神—国鉄
17日	阪神—国鉄
26日	阪神—広島
27日	阪神—広島
5月3日	阪神—大洋
4日	阪神—大洋
5月5日	阪神—大洋
7日	阪神—中日
8日	阪神—中日
13日	阪神—巨人
14日	阪神—巨人
15日	阪神—巨人
17日	阪神—大洋
18日	阪神—大洋

・太字はダブルヘッダー
阪神電車

太平火災
取締役社長　中山幸市

入会金はいりません
京阪　くずはゴルフ場
・コース　9ホール　3,030ヤード
・打込練習場　300ヤード・クラブハウス、貸クラブなど完備
グリーンフイー　150円　土曜、日曜祝日200円　練習ボール20個60円等
京阪電車・京阪バスくずは駅前

あちこちの支部から


←写真は大阪府庁支部総会のスナップから

府庁支部 秀麗会総会開く
支部長に寒川氏再選

会員六百名を有する職域支部の大御所「大阪府庁秀麗会」ではさる二月八日午後二時から大阪市東区・国際見本市会館ホテルで総会を開き約三百人の会員が集った。また来賓として白川理事長、阿部評議員会議長、矢野常務監事、大月校友会長、植田東支部長らも臨席し会は盛況をきわめた。

まず支部長寒川喜一氏があいさつ「関大の発展にともなう校友会の役割の重要性がひとしお叫ばれる折、わたくしたちの秀麗会がこのように盛大な総会を持てたことはよろこばしい。わたくしたちはこんごも母校愛に撤せねばならない」とのべ、ひきつづき来賓諸氏の祝辞およびあいさつがあった。

このあと小林氏ほか四府議の祝電の披露があり議事に入った。

吉田幹事長から事業報告、山本会計幹事から会計報告がそれぞれなされ役員の改選にうつった。恒例により同選衡委員会を設置、審議の結果、次の各氏が推せんされた。

支部長＝寒川喜一
副支部長＝西野健次、田中
幹事長＝吉田一郎
幹事＝久松鹿治氏ほか一一〇名

各氏は満場一致で承認、一切の議事を終えた。

つづいて懇親会に入り、いよいよ和気あいあいのうちにおたがいの親睦を深めたが、このとき岩崎学長、久井専務理事、門上校友会組織部長らもかけつけ、さながら関大デーの観を呈した。余興の万才を聞き、会員の多くが次々とステージへとび上りのど自慢、腕自慢にうち興じるうちに学歌道謡歌を斉唱し四時半散会した。

【会計報告】三十二年度
（収入の部）繰越金一一四、五五四▽利息一、九五九▽関大紳士録売上および広告収入三六、二五〇▽三十二年度会費九四、八〇〇▽計一二四七、五六三。
（支出）印刷費一、一五〇▽幹事会合費九、九〇〇ほか▽計一一、五〇〇。
（残高）一三六、四一三。

熊本
総会と懇談の集い
支部長ら十四名出席

熊本支部では一月二十三日午後一時から五時間にわたり熊本市古城堀端町・料亭「しま村」で定期総会を開き十四人の会員が出席した。まず支部長・吉田鹿之助氏があいさつおよび大学の現況報告をし、そのあと事業、会計報告があって議事に入った。その結果次の二項が議決された。

①推せん校友について＝藤井、奥村両氏を推せんし直ちに会長あて手続きをとる。

②副支部長後任について＝小泉博氏（日本生命熊本支社長）が転勤の内報があり副支部長を辞したのでその後任について協議。またあと一カ月は小泉氏が任務をとることになった。

議事を終え懇談会に入り母校の話題や旧友の消息話に花が咲きなごやかに会を閉じた。（熊本支部発）

清友会、有馬で清遊
"来季は家族会を持つ"

昭三会の有志で組織されている清友会ではさる一月二十五日、春季親睦会として泉郷有馬へ清遊した「中の坊ホテル」におちついた一行は夜を徹して歓談、湯のけむりもなつかしい有馬情緒を満喫し、親睦の意を深くした。翌二十六日大阪駅北口に帰着、次の会を約して散会した。この日参会した会員は小寺小市郎、伊東太平、林豊吉、湯浅吾一、原淑二、丸木利喜造、大島峰太郎、南清の八氏で田中久雄氏ら七氏の欠席が惜しまれる。

なお清友会では秋季親睦会につき話合ったがこんどはひとつ家庭的親睦に主眼をおき観劇などで家あげての会をもとうということになった。

創立七カ月を迎え意気盛んな天王寺支部総会

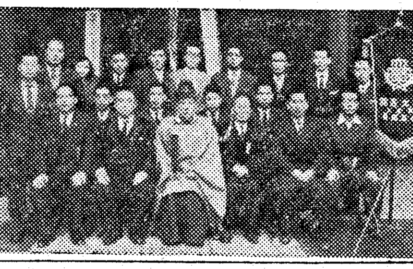
天王寺支部近況

創立七カ月を経た天王寺支部では二月二十五日本年の活動に入るにあたり第一回の懇親会を開催した。この会は午後五時から「燎泉閣」で開かれたもので池田支部長、山口顧問、門田相談役ほか二十名が出席し懇談した。一同の意気は高く日本全国の支部でも随一の支部にする様努力することを改めて確認した。また事業計画として以下のことを一応決定した。①五月中旬に新卒の会員を招待し総会を開く②十一月中旬に秋季懇親会を開く。（天王寺支部・秋田発）

支部旗を新調して 入魂式
大阪西成支部

大阪西成支部では去る一月一五日午前十時から西成区天神の森「天満宮」（宮司・校友木村清氏）で新調した支部旗入魂式と年賀交歓会を開催した。この式には白川理事長も列席、神前おごそかに大神楽を献じ支部と会員家運の長久を祈った。そのあと懐旧して和やかに談じ心ゆくまで会員一同楽しみをともにして散会した。

当日出席者
白川朋吉、栗須一、三谷久男、辻本幸臣、小林正立、奥山久明、東川幸一、山本晴雄、梅岡芳三郎、高宮市雄、三谷英雄、市本賀一、井口守久、森鉦子、吉川喜三、市岡勲、久見博信、佐久間正純、大井省吾、梅本藤一、木村清一、和田栄太郎



五十経会温泉郷へ
有馬の谷間で一泊

二月二十二日有馬温泉大鉄寮に一泊クラス会を催した五十経会（昭13専経）は長かった春の宵を惜しむように学生時代の思い出話に花が何時果つるともわからない程盛会であった。遠くの友よりは祝電数通あって懐旧の情をそそった。

当夜は在学時代の意気をもった次の会歌を制定、クラス会を盛り上げることになった。

—五十経会々歌—
関学はボンクラじゃ
商大のオシャレ
阪大、大学は
これまたヤボよ
浪速原頭紅灯の巷
未来夢見る
関大の書生さん

翌二十三日の朝は七時起床、有馬山の詩情に昨夜の珍談、怪談に朝食は殊の外美味、一泊クラス会の持つ近親感は格別だった。

四十代の親爺振りは自然子女の進学、就職、さては品や手回りの結婚話に真剣、相互扶助を誓って帰路についたのは正午。サンサンたる陽春の有馬路は惜別の情に絶えかった。次期例会は八月、場所は勝浦温泉。

当日出席者
稲野治兵衛、大野惟徳、唐川次夫、北本誠一、田岡隆、中村正、日俣正三、平沢農一、吉岡彰夫
（五十経会・平沢農一記）

朝鮮人同窓会

関西大学を卒業した朝鮮人で結ばれている同窓会では一月十八日約四十名の会員が出席し新年宴会を兼ねて総会を開いた。その結果役員改選などをして宴会で和やかに時をすごし散会した。

当日決定役員
相談役　李曹泰、礼燦時、金秉憲
会長　金晋根
副会長　唐順化、鄭文一
幹事長　呉辰成
会計　高始宗

（写真は朝鮮人同窓会の会場で）

支部長に木下清一郎氏を
住吉　組織強化へブロック制施く

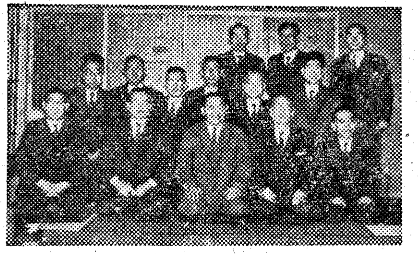
住吉支部では現支部長・真鍋竹治郎氏の藤井寺転居にともない後任役員詮衡について一月二十八日（火）午後六時から住吉公園"広田屋"で役員会をひらいた。まず真鍋氏が退任のあいさつをのべ支部長後任に関して話合ったが長老・木下清一郎氏（大7大法卒）を推すことに決定。

つづいて支部活動について今後の方針を協議し次のことを申合せた。①当支部は八百名にのぼる会員をもつがこの大多数の会をフルに活動せしめるためには機構を更新する必要がある。②そのためには支部地域を十二の小学校下に区分しブロック制をひき、各班から気鋭の役名を三名づつ幹事として選ぶ③また、このほか各班から十名の評議員を選出し会員は各班中心に活動をすすめ組織を強化する。④四月の支部総会にあて役員改選をする。⑤なお今年四月の総会には次のものを役員に推す。支部長＝木下清一郎。副支部長＝佐野登喜雄、臼井隆介、北里瑞資、次田吉直、竹内勲。幹事長＝島津徳三。このほか幹事は地域別により西谷輝久氏ら十三名。顧問は押谷富三真鍋竹治郎の諸氏。

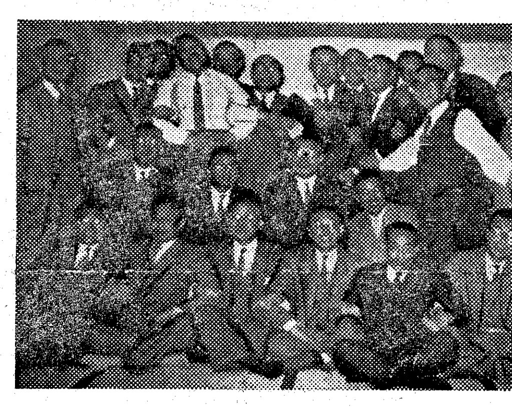
このあと新年宴会に入ったが話題は母校の発展、校友会の隆盛に終始し歓談はつきず午後十時半春宵を惜みつつ散会した。

なお当支部では総会にそなえ未連絡行の調査を進めているが、自発的に次のところに連絡あるよう望んでいる。大阪市住吉区安立町十丁七十・島津会計事務所内「関大校友会住吉支部」電＝(67)五一八六番。

当日の出席者は真鍋竹治郎、木下清一郎、佐野登喜雄、臼井隆介、次田吉直、竹内勲、高原孝吉、笠井信夫、西谷輝久、平井吉春、庄司佐兵衛、岸田憲治、和田栄治、佐藤実、北里瑞資、島津徳三の十六氏。写真は役員一同—住吉支部島津発—



腕組んで学歌斉唱
ますます意気揚々の十三会



大正末期に関大で学んだものの有志で結ばれている十三会は昭和二十五年に発足して以来、独自のカラーをもった同期会として育ち、会合を開催した回数も三十回—と仲々盛んである。今度の会はいささか旧聞に属するが昨年十二月七日午後五時から南区宗右衛門町の「加寿賀」で恒例の総会をひらいた。当日は母校から恩師岩崎学長も出席、遠路中山、畑両氏もかけつけ総数二十四名にのぼった。会は盛況をきわめかくし芸の披露があり、青春をしのんで狂舞乱舞、午後十一時になって一同で学歌斉唱、母校万才、学長万才、十三会万才を叫び散会した。

当日出席者　来賓　岩崎学長
会員　井上賢一、畑孝二郎、新田巌、頓戸勇、奥田正雄、加藤弁真、竹林直信、玉置転留男、中山幸市、中谷政男、中村右之助、名倉熊蔵、長手米吉、楠山秀太郎、山本定一、分重雄、江口透、佐藤孝好、北川勝造、北阪庄三郎、久田一栄、平尾栄、森川太郎、杉田兵作。

Kスポーツ

いっせいキャンプイン、
入学祝賀飛行も

冬眠を続けていた関大スポーツも春の訪れの声を聞く今日、いっせいに躍り出した。各部とも元気よくキャンプ・イン……練習に励んでいる。ある部は温泉地などにチームの和を重要視した合宿をもつし各地でオープン戦もしきり。四月にはいよいよゲームで賑うが関西六大学野球リーグが幕あげをするほか氷上ホッケーの関西選手権などのビッグゲームもある。では三月十五日から四月十五日までの主なスケジュールを拾ってみよう。

SPORTS スケジュール

▼**バレー**（オープン戦）四月二—五日・倉敷＝対倉敷レーヨン。同六—九日・三原＝対帝人三原。同九日—十一日・広島＝対広島専売公社。（朝日招待バレー）四月十三日・中モズ。
▼**軟式野球**（リーグ戦組合せ）四月十日から藤井寺球場。
▼**バトミントン**（関関定期戦）三月三十日・神戸YMCA体育館。
▼**陸上競技**（記録会）新人歓迎会＝四月六日・関大グラウンド。
▼**拳斗部**（全日本予選関西決勝および新人大会）四月十二—十三日・あべの体育館。
▼**ホッケー**（関西学生リーグ）四月五日—五月五日。
▼**アメリカン・フットボール**（西日本大会）対全神戸＝四月六日。
▼**硬式庭球部**（関西学生トーナメント）四月七日・中モズ。
▼**アイス・ホッケー**（全関西選手権）三月下旬・梅田リンク（定期戦）関学＝四月十二日・なんばリンク。
▼**ゴルフ**（関西学生連盟会長杯）四月八日・仁川、京都コース
▼**山岳**（北アルプス後立山縦走）三月十一日—四月五日。
▼**弓道**（定期戦）対大府警＝三月十九日・府警。
▼**馬術**（関西目馬競技大会）四月六日・大阪愛馬会。
▼**自動車**（全日学生スクーター耐久レース）三月九日—十五日・門司→東京。（全日学生自動車競技運転）関西予選＝四月十三日。
▼**航空**（関西大学入学祝賀飛行）四月十日・関大上空。

来月12日 関同戦で開幕
⑪関西六大学野球
⑪春季リーグ日程

関西六大学野球連盟では二月二十二日、春季リーグ戦の日程を発表した。

これまでしばしば問題にされてきた関関戦を最終節に行うかいなかの点については協議のすえやっと話がまとまり春は関関戦、秋は同立戦をそれぞれリーグ最終節にもってゆくことに決定。

—日 程—

4月12日…	関大—同大	①
13日…	〃	②
26日…	関大—立命	①
27日…	〃	②
5月10日…	関大—神大	①
11日…	〃	②
17日…	関大—京大	①
18日…	〃	②
6月7日…	関大—関学	①
8日…	〃	②

アメリカ遠征に際して
レスリング部　乾　哲夫
勝負よりもベスト
生やさしくない一カ月

（既報）日本アマ・レスリングのアメリカ遠征団は今年も三月十一日、元気いっぱい羽田を飛びたったが、本年度の一行に参加した関大の乾哲夫君はウエルター級で活躍する。乾君は出発間ぎわ、本紙へ抱負のことばを寄せて来た。以下はその元気なことばである。

僕はこのたび日本アマチュア・レスリング協会が毎年アメリカに派遣する遠征団に参加できる幸運にめぐまれ約一カ月のアメリカ巡行に出かけます。アメリカの西沿岸各地を転戦し四月三日から開催される全米選手権大会（サンフランシスコ）を最後に帰って来る予定です。僕には、何といっても初めての海外遠征でそれだけ感激も大きいわけです。またレスリングを離れても未知の国にたいするあこがれがかなりきよう、心からうれしいのです。僕の知りうるアメリカは単に映画や写真を通じてのものでしかありませんが実際のアメリカの風俗、社会観念…あるいは人間性に接することが大へん勉強にもなろうし興味もあるわけです。こういう考え方は一つの島国根性のあらわれといわれましょうが…

僕たちは、まずハワイで二日滞在します。ここは横山先輩（さきに同遠征団にも参加したこともあり全米フライ級の優勝者でもある）の激讃の地であるだけに心がはずみます。ワイキキのフラダンスは楽しいだろうしいきなハワイ娘に歓迎のキッス攻めにあうのもまんざら悪くもあるまいねとヘンな野心も起って来ます。つづいてサンフランシスコへとびカリフォルニア州で転戦する予定です。ここは清谷先輩（横山先輩と一緒に遠征団に参加した人）が留学しているので久しぶりに拝顔できそうですけれども、こんなふうにあれこれと夢を描くのも行くまでの花かも知れません。以前、横山先輩は帰朝談で「アメリカなんて行ってみれば、ただの街だよ。何も目新しいものはない。日本恋しやの心境が先にたつ」と語っていたのをおぼえていますが、たぶんそんなもんでしょうよ。…とはいえ目下の僕はたのしくてならないのです。しかし常に「有頂天になってはいけない」と自分をいましめています。なぜなら、いうまでもなく僕たちは試合にゆくのだ。親善とはいえ決して旅行ではないと信じるからです。遠征の終極の目的は日本のアマ・レスの面目発揮、さらにはそのいっそうの向上をめざすがためです。それには不屈の斗魂と充実した精神力が要求されるでしょう。こんどの旅には日本のレスリングの育ての親といわれる八田さんが団長ですので僕たちはいろいろな面で薫陶してもらえるでしょう。このように遠征旅行は花やかでも何でもない。日程は試合の連続だ。宿舎もホテルばかりでなく兵舎をかりることもあるでしょう。八田さんは「これも、いかなる境遇からでも充分試合にのぞめる訓練だ」と説きます。もちろん洗濯も自分の手でやらねばならないし礼儀の正しさは常にきびしくいわれます。大きい楽しみも期待できるが恐らく苦しみはそれ以上の一カ月が予想されます。

柔道、剣道と同じように僕たちにもレスリング道があります。僕はあくまでもこの道に自己の意思をつらぬきたいという信条からして遠征を前にしてただ決心は「勝負よりもベスト、わがレスリング道の一つの道場」に落ちつきます。校友の諸先輩、お励しありがとう。元気で行ってまいります。

牧、第一位に
日本アマ・ボクシング・ランキング

関大ボクシングの代表選手、牧昭男君は日本アマ・ボクシング連盟が選定した今年度のランキングに堂々フライ級の一位に入った。牧君はチャンピオンの末吉君（明治）に肉迫し将来の王座へ一歩一歩近づきつつあるわけだ。このほか関西からはバンタム級の室本（近大）が同チャンピオンに選定されたほか盛山（立命）がライトウエルター級で第一位、渡部（近大）が同五位、関学の中川がウエルター級の第五位にそれぞれランクされている。

野球部 山陽で練習試合

野球部では三月二十三日から山陽地方でオープン戦にのぞむが日程は次の通り。

二十三日＝播磨造船（相生）二十五日＝富士鉄（広畑）二十七日＝三井造船（玉野）二十八日＝倉レ岡山（倉敷）

相撲部と佐藤君が入賞
第一回関西スポーツ賞

在阪新聞・通信・放送記者からなる関西運動記者クラブが今年度から設けた「関西スポーツ賞」はこのほど第一回受賞者を次のとおり発表した。

団体＝（特別賞）近鉄ラグビー部のほか入賞団体は四つあるが関大相撲部は昨年三十三年ぶりに全国優勝をかちとったチームワークを買われて入賞した。

個人＝（特別賞）田畑外志雄（立命・相撲）で十七才のフイギャスケーターで知られている関大一高の佐藤信夫君も入賞している。

アンケート

今月もひきつづいてアンケートを求めてみました。一面に特集した工学部田中、太田両教授との対談はこれからの理科系全般のあり方について考えさせられるものがあったと思いますが、そのご批評など…。また「関大」について今後、望まれる企画や会への希望、大学への要望等をお伺いしました。これからもこのアンケートを続けてゆくため活発な協力をお願いします。

第一問 お手許にとどいた新聞「関大」をご批評下さい
イ、工学部・広報部対談記事について（第一面）
ロ、その他の記事について
第二問 新聞「関大」について今後どんな企画を望まれますか?
第三問 校友会への希望、および大学への要望はございませんか?

三宅　啓正（昭31短卒）

第一問
イ、校友三人、話題は工学部。
ロ、「五部長抱負」など記者が直接「談話」として取材すればあるいは本当に「抱負」を聞けたかも知れない。

第二問
旧職員、老教授とその教え子、春の一日、母校に招き現役とも大いに語り合ってもらっては。

第三問
工学部発足に当ってひとつ。当節科学万能主義。科学だけがこの世界のあらゆる問題を解決し得るかのような極端な考え方さえある。しかし科学の成果がそのままわれわれのしあわせを約束しない。科学尊重の余り人間が思想内容的にいびつになりはせぬかと恐れる。片面教育によってカタワをつくらないよう祈るや切。一般教養、文化系にも一層の充実を。

◇　◇

武藤六三郎（昭4専経）

第一問
イ、工学部の陣容が整ったことは同慶にたえません。対談記事を通してその構想がよく判りました。
ロ、紙面にあらわれた記事はおおむねニュースバリューを感じました。

第二問
各学部持ち回りで学部中心の記事を盛ることと在外研究教授の動静と通信文をあわせて掲載されたい。

第三問
新聞紙面での注文だが各地支部とも密接に連絡をとって地方色をとり入れたものがほしいと思う。

◇　◇

勝本　晃次（昭31学一法）

第一問
工学部＝広報部対談記事を読んで教授陣の充実を知り今更ながら喜んでいます。よき運営と努力でもって良き後輩を多く輩出して大阪で工学部も自他共に認むる存在となる様希望する。

第二問
先輩校友著名人の学生生活や苦心談、又後輩諸氏に役立つ多くの記事を掲載し、もって母校の威信発揚の一因としてほしい。ユーモラスにしかも刺戟的に掲載してほしい。

第三問
校友会の充実を非常によろこんでいる。大学当局も工学部設置の由、心から嬉しく思い肩身の広い感じがします。出来ればどんどん拡充され天下の関大として恥かしくない威厳を保持される様切に祈り上げます。

凸レンズ

佐伯五郎氏といえば、人も知る鐘紡淀川工場の名庶務課長で、工場見学の外人からはヤングゼントルマンと親しまれ、もろもろの庶務の仕事—細々した雑用から、町内の工場としてのつき合い、お祭の世話、結婚の仲人役は十数回、特に百面六臂、五尺の痩躯でよくも……と思う活動家。

ところがさきごろ、同居していられた義母が死去され、自宅で葬式が行われた。日ごろの徳がものをいい参列者は数百名、自家用車だけでも六十台を越えた。式も進んで、各界代表の焼香が行われたがふつうなら、このところ佐伯さんの独壇上、名進行が行われるところだが今日は喪主、式の進行状況を眼で追いながら、神妙に立礼だ。

司会者が時々文句をトチルのを聞いて参列者は更めて、佐伯さんなら……と感無量の焼香をしたという。

短大同窓会員にお知らせ

短期大学同窓会では過日役員会を開催し昭和三十三年度事業方針を協議したが、本年六月に短大同窓会名簿を発行することになった。短大卒業生は約二千五百名いるが、住所職業の不明な者も相当おり同会では印刷の都合上、異動のあった会員は三月中に連絡されるよう望んでいる。連絡される向は氏名、卒業年、住所、勤務先又は職業をはがきに階書で書き吹田市片山山之谷、横山茂昭方短大同窓会事務所宛郵送されたい。
—短期大学同窓会—

おねがい　みなさんの身近かにあるニュースをお送り下さい。支部だよりをはじめ、ご意見要望、コント……何でもけっこうです。
—編集部

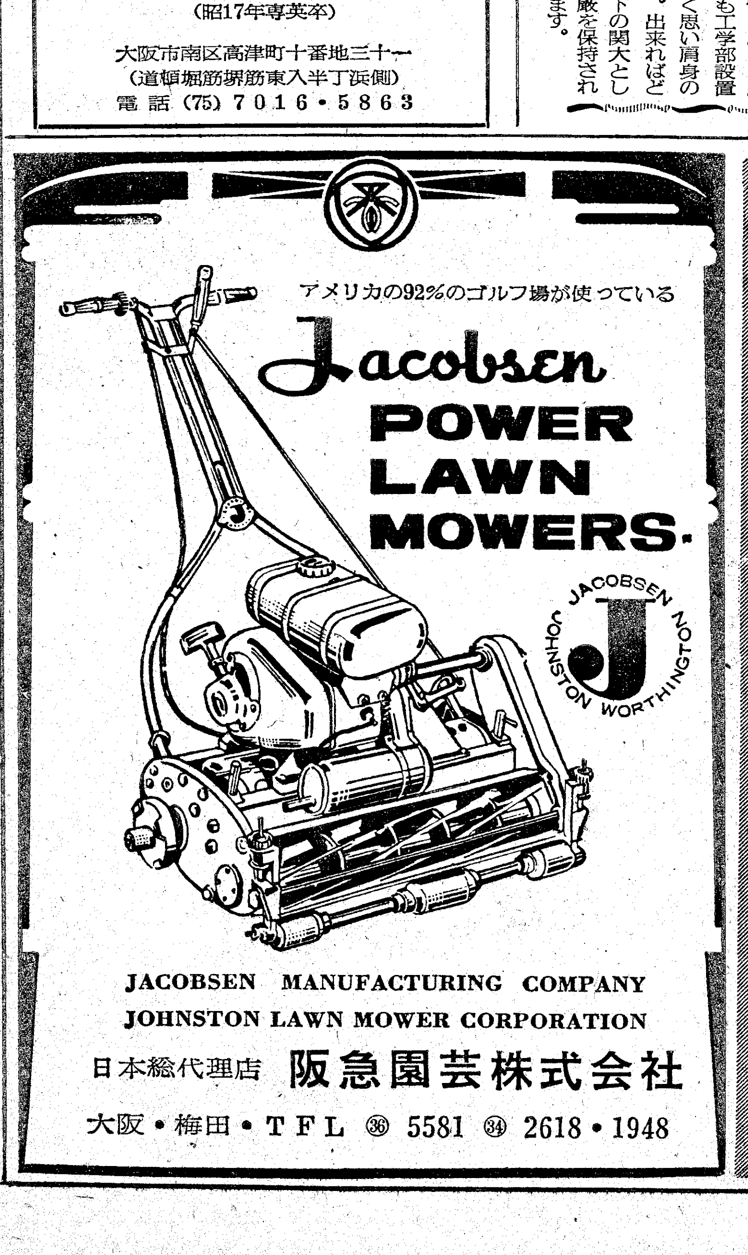
卸
機械類
雑貨
化粧品
食料品
船来

BON ボン商会

児玉　登
（昭17年専英卒）
大阪市南区高津町十番地三十一
（道頓堀筋堺筋東入半丁浜側）
電話（75）7016・5863

もっとも安い
早い
謄写印刷
タイプ印刷
一心堂印刷所
大阪市北区中崎町79番地
電話㊲5625

学生帽にも
流行あり
各種デザインお誂承り
特約店千里山・大学堂
くずは文具店
天六・平井商店
製造直売専門店
茶ビン堂
大阪梅田・阪急ビル北側・ヤンマー西向
電話（34）5129番

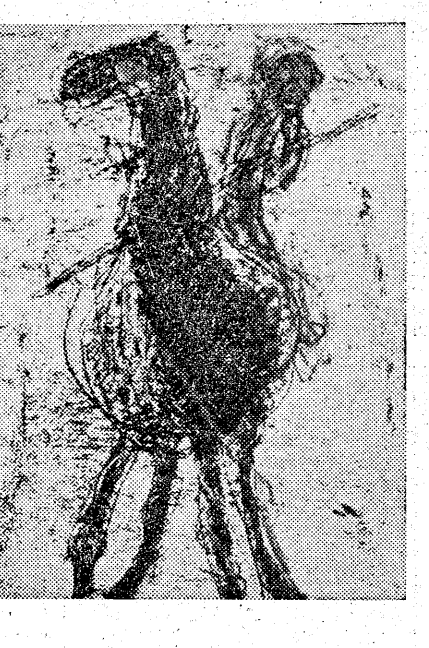

アメリカの92%のゴルフ場が使っている
Jacobsen
POWER
LAWN
MOWERS.
JACOBSEN MANUFACTURING COMPANY
JOHNSTON LAWN MOWER CORPORATION
日本総代理店　阪急園芸株式会社
大阪・梅田・TFL ㊱ 5581 ㉞ 2618・1948

青春物語
シネマスコープ総天然色
楡の葉のそよぐ町"より
CINEMASCOPE
ハイティーンの歓びが哀しみがあなたの共感を呼ぶ話題の巨篇
JERRY WALD'S
Peyton Place
20世紀フォックス映画
曾てこれほど美しく、青春の日の哀歓が綴られたことがあったろうか!今年のアカデミー賞を狙う2時間40分の超大作……
4月1日公開
大阪 松竹座
大阪 松竹シネマ
大阪 上六地下劇場
京都 SY京映
神戸 朝日会館
20th CENTURY-FOX

COLUMBIA PICTURES ★ COLUMBIA PICTURES ★ COL
「居酒屋」「禁じられた遊び」の名匠 ルネ・クレマン監督
海の壁 かべ
総天然色 テクニラマ
THIS ANGRY AGE
東宝株式会社 コロムビア映画 共同配給
凄じい颱風に崩れゆく水田地帯逞しき母と若き姉弟が織りなす強烈ドラマ!
マルグリット・デュラのベスト・セラー小説
世界の五大スター
アンソニイ・パーキンス
シルヴァーナ・マンガーノ
リチャード・コンテ
ジョー・ヴァン・フリート
アリダ・ヴァリ 競演
23日 ロードショウ
大阪 スバル座
大阪 梅田劇場
大阪 近映大劇場
京都 スカラ座
神戸 阪急会館
東宝
COLUMBIA PICTURES

強烈!!
眼には眼を
あまりにも凄じい男の執念
特別推薦 鑑賞会 優秀映画
総天然色ビスタビジョン
OEIL POUR OEIL
作家 志賀直哉氏評
感心しました。安易なところの全くない映画で、後半の二人だけで砂漠を行くシーンなどは一時間近くも緊張をゆるめず、観る者を引きずつて行く力は大したものだ。
今評判の名優「眼下の敵」の クルト・ユルゲンス
恐怖の報酬の フオルコ・ルリ
問題作「洪水の前」の鬼才 アンドレ・カイヤット監督
・東和映画 提供・
15日 大公開
大阪 松竹座 松竹シネマ 上六地下
京都 SY京映
神戸 朝日会館

文・化



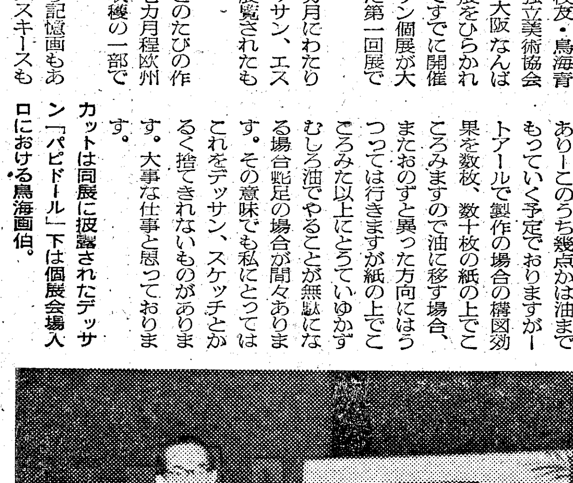
鳥海青児画伯のスケッチ
大阪で久しぶりの個展

わが母校では異色の校友・鳥海青児画伯（大15大商・独立美術協会会員）が二年振りに大阪なんば「高島屋」画廊で個展をひらかれた。これは東京松屋ですでに開催された各画家のデッサン個展が大阪に来ることになった第一回展である。

こんどは昨春以来七カ月にわたり訪欧されたときのデッサン、エスキース等八十余点を展覧されたものである。

鳥海画伯のことば　このたびの作品は、昨年春から七カ月程欧州諸国を回った時の収穫の一部です。

現場での速写もあり記憶画もあり、油彩のためのエスキースもあり—このうち幾点かは油までもっていく予定でおりますが—トアールで製作の場合の構図効果を数枚、数十枚の紙の上でこころみますので油に移す場合、またおのずと異った方向にはうつっては行きますが紙の上でこころみた以上にとうていゆかずむしろ油でやることが無駄になる場合蛇足の場合が間々あります。その意味でも私にとってはこれをデッサン、スケッチとかるく捨てきれないものがあります。大事な仕事と思っております。


鳥海青児
滞欧デッサン展

カットは同展に披露されたデッサン「パピドール」下は個展会場入口における鳥海画伯。

「隠岐調査報告集」を拝見して

春原源太郎

「史泉」に島根大学と関西大学の隠岐共同調査の報告が発表されたので拝読する機会を得た。この調査には初年度以来私も関心をもつ立場にあったので期待していたものが出たような気持で拝見した。

現地調査にはいろいろな方法があり、その仕事がいかに多くの労力を要するかということは私自身しばしば体験したことで、調査団の労苦はお察しできる。それだけに机上調査では到底得られないものがあると信じている。

内容については批評を加える資格をもたないが報告中私のやっていることにも多少関連のある津川正幸氏（関大）の「隠岐島前における俵物生産」と山岡栄市氏（島大）の「隠岐島の村落構造」は特に興味深く拝見した。

長崎貿易の決済物資として「代物替」の方法が行われたこと、これによって産をなした商人のあったこと、自笑作といわれる「諸国武道容気」（享保二）にも「高木彦左衛門といふは長崎の住人—御前の品よく唐人商売代物替をうけ給はり」などと当時の話題にとりあげているが、代物の産地であった隠岐に残された史料によってその実体を明かにされたことは俵物の内容を知る上に必要な調査であったと考えられる。当時貿易決済のため金銀銅の外に用いられた物資を何故俵物と称したかは荷造から発生した言葉のようである。松江藩における長崎会所直買入の天明五年触は見当らないようであるが津川氏引用の焼火神社文書による触は年号の記載なく四月五日とあるだけである。文中天明五年の触が引用されているので同年後のものに違いなく、松江藩においてこの触が発せられたのは天保二年であろう。御料私領代官地頭より触知らすべき旨同年二月付幕府の命をうけた松江藩では「表（俵）物密売買御停止触」（所蔵、松江藩御触書集永々録）として引用文書の如き文言に

「右之趣可相触候
右之趣従公儀被仰出候間可存此旨田御意候此段郡中浦々ニ相触様郡奉行中へ可被申渡候以上
（天保二年四月五日）」

と附記し藩内に触知らせたもので、これに連名の神谷源四郎、今村修礼等は引用文書の形式では幕府役人の如く見られるが、天保武鑑を見ると神谷、今村、大野舎人、朝日丹波、三谷鳴（権、平）太夫、柳田四郎兵衛は松平出羽守の家老である。

この俵物は江戸時代の統制物資であるから、いつの時代でも同じであるように統制の行われるところ必ず違反ありで津川氏も指摘しておられるように抜荷、密売が行われた。松江藩に於ても抜荷密売にはいろいろと苦心しているが、触書の多いのは木綿、明油の他国出しである。他国出し取締に対してこれを免れる方法として「近来町人共荷物ニ御家中之面々之会符を指し道中令往来候由相聞之不届至極」（近世藩法資料集成三巻出雲国令）などとあり、商品を武家の荷物として公然と往来したことなどの方法は巧妙であり、近時統制違反の経験あるものには想い当ることがあるであろう。

◇　◇

隠岐の村落構造については山岡教授も関心を示しておられるように、その離島的性格と後進性は現地調査の基本的な問題として解明を期待されたところであったが、報告されたのを拝見するとまとまった近世資料が少なかったようでいろいろと困難な事情に当面されたことが想像される。同氏が封建的主従関係の残存度を家と個人とにわけ、この封建性を図示されていることも近世農村の通常の形態で隠岐の離島性に特色づけられるものがないようである。このことは近世農村の封建性には殆ど共通の形をもっていることが認められ、離島隠岐にすらお伽噺的特異性を期待すべきでないことが認められる。教授は江戸時代と明治切期とにおける人口と戸数の増加を比較しておられるが、比較の年代が貞享四年と明治元年とでは百八十余年も隔っており、その方法は奇異にも感じられるが資料の関係もあったのであろうし、その間に人口増加に比して戸数増の少かったことは認められる。ただ明治元——十二年の間に人口に比し戸数の増加が著しかった理由として「他からの移住もかなりあったであろうが、分地制限令の撤廃による分家の自由及び徴兵忌避のための擬装分家などによるものであろう」と述べておられるが、この三つの原因については現地調査の性格上資料が得られるならば具体的に明かにせられることが望まれる点である。明治三十五年以後の隠岐の人口現象に関しては別な研究が行われているようであるが、明治初年変革期の特異な現象としてあげておられる三つの原因も壬申戸籍が保存されているようであるから明治五年以後は壬申戸籍によって、これを検討すれば、その記載事項によって推定でなく畧数字的に明かにすることができたであろうと考えられる。今日一般に分地限令と分家の関係が興味をひいているようであるが、私はこのことについては通説的な考えに多少疑問をもっている。農民分家法を寛文十三年の分地制限令の前後によって区別することについては幕府法の表面からは一応承認されるとしても、それを余り重視すると農民分家の実体を見誤る恐れがある。

山岡教授の報告を拝見して残念に思うことは隠岐の村落構造について漁村と農村とを区別して調査され漁村に重点をおかれながら、その報告を後日に回し農村についてのみ明かにされたことで近世隠岐の村落構造として知りたいのは漁村であり、農漁村ともに民俗とからみあった潜在する村落構造が想像されるからである。分地制限と分家との関係についてもわれわれが瀬戸内海沿岸または奥地山村の調査を行った結果によっても農村と異った形態の見られることが当然で農耕を主としない漁山村の家族法は農村と異った経済生活を中心として発達したことが考えられる。

また村落構造として二つの形を異にする村を分析しておられるが漁村である崎の名子については渡辺家の家譜と関連して近世末期名子の存続についても更に明らかにせらる丶問題があるようである。高橋盛孝教授（関大）の民族班報告にも触れておられるように宇賀村には元禄の頃四十八名（みようがあったとのことであるから中世的名主支配から近世的村落構造への跡が残されてはいないだろうか。

長崎表代物替については法史の上からもいろいろと興味ある問題があると思うが本年四月から出版される予定の長崎表「犯科帳」に左の如き実例があることを付記しておく。

一、豊後無宿
一、金作

右之もの煎海鼠干鮑鱶鰭等猥ニ売買不相成候段前々御触之趣乍弁煎海鼠買取可売弘ト当地江持越候始末不埒ニ付急度も可申付候（朱書於牢内五十日手鎖）日数入牢申付置候間令有免煎海鼠取上ケ不及咎之沙汰

但人足寄場江差遣ス

御垣の梅

唐川次夫

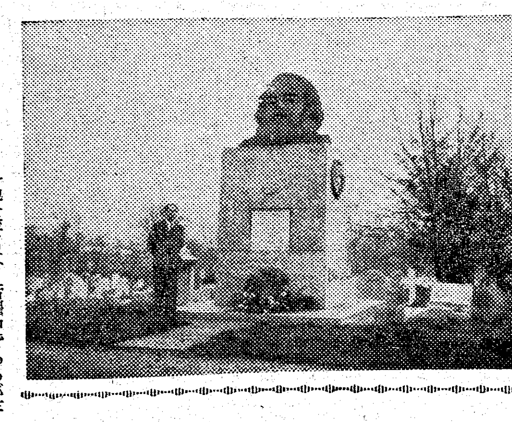
靄ふかき大内山の朝しづけし坂下門へいまさしかかる
み麗しく出御の天皇皇后につづかせ給ふ青年皇太子殿下
鉢の木のたちばな香り宮殿に和歌朗詠の声すみひびく
天がけり母もきて聴け天皇の前にわが歌の披講さるるを
歌の道精進せよと御言葉あり聞くにかしこく涙おちたり
わが心貧しきときはひたすらに大御心を思ひはげまむ
小笹生に蔓梅もどきの実の紅く日日の御通路自然のままなり
大宮の御垣の梅の蕾にはまなしと思ふとき上りつる

五十経会学友に

あたたかき友の心の思はるる銀の額皿朝によにめづ

（蒼穹同人・五十経会々員）

海外の校友から…



ロンドン便り

昨年四月中部日本新聞社ロンドン支局長として渡英された山根康治郎氏（昭13専二経）は職掌柄欧州各地を寧日なく活躍中であるが昨年は田中久雄代議士や寒川喜一府人事委事務局長らも滞英中色々とお世話になった。

昨年八月第一信を同級平沢常議員に寄せたが、昨年十一月の五十経会京都一泊クラス会に対する感想や近況を平沢氏によせた。その第二信をご披露しよう。（写真はロンドン・ハイゲート墓地のカール・マルクスの墓を訪ねたときのもの）

前略……赴任以来一年近くにもなりました。渡欧以来、東西ドイツ、フランス、オランダなど見ただけですが来年の今頃はそろそろ帰り支度が来そうなので本年は各国に飛んで出来るだけ見聞を広める予定でおります。スペイン、ポルトガルを初め北欧三国も一巡りです。共産圏にも足を踏み入れる計画です。帰路は是非アメリカを視察したいと思っています。当地はこの処まだ寒く冷え込みが身にこたえるようです。名物の霧は少くなり、日中は晴間もあるので何とか凌いでおります。二月は日本人には一番つらい時季のようです。三月に入れば花も一斉に咲きだし、四月にはテームズのボートレースを皮切りに春たけなわとなります。暖くなるのが待たれてなりません。

旧臘、田岡隆学兄から諸兄の京都一泊クラス会の写真送っていただきました。二人ばかり名前を思い出せない氏がいましたが皆天六時代とそんなに変っていないようですネ。時折眺め乍ら二十年前の遠い昔を懐しく想い出しております。

お序いでに諸先生ならびに学友諸氏に宜しく御伝え下さいますよう。私も何れ帰国のときは是非クラス会に参加させて戴き度そのときを何よりの楽しみにしております。……（後略）

二月二十一日　山根康治郎
平沢農一学兄

関大一家のお世話役
吉川さん愛児と帰米

昭25学一商業科を卒業後、堺にある東洋敷物KKに入社、翌年同社副社長として渡米、気候のよいロアンゼルスでカーペット貿易に活躍している吉川隆夫氏が先程愛児を引取るため帰国した。吉川氏は渡米後すでに六年、身振りは全くのアメリカ紳士なみ。夫人との間に二女があり親許に預けて渡米、その後一女をもうけ、姉妹の別居を心配して引取りに帰国されたわけ。

一方吉川さんは大変な世話好きとして知られている。かつて渡米した中井駿二教授令息や剣道の大川君、研究員の植野郁太教授ら関大一家の人たちが相前後して色々と厄介になっている。

吉川さんは去る一月二十七日夕刻家族、友人、会社関係者ら多数の見送りを受け、伊丹空港から羽田経由空路帰米された。

当日空港へ見送りにかけつけた親友の一人山田博さんは「吉川君はアチラでは人気があり一寸した英雄ですよ。会話もあまり得意でなかったが心臓でいったんですよ。いつも関大関係の人が関所のように立寄っていろいろ厄介になってますよ。実に世話ずきなやつです」と語った。

吉川さんの滞在地は次の通り。

Mr. T. YOSHIKAWA
c/o TOYO RUG CO. LTD
718 E. WASHINGTON BLVD
LOS ANGELES. CALIF. U.S.A

音 校友の声 波

音波—校友の声の欄です。皆様の学校、校友会、学生、学友夫々に聞かせたい声をお寄せ下さい。四〇〇字詰原稿用紙二枚程でお願いします。

母校を訪ねて

拝啓　時下陽春の候、この度久々に母校を訪問する機会を得まして参上致しました処、極めて丁重なる御配慮を頂き厚くお礼申上げます。千里山にて母校の発展状況など視察しこの殿堂、学び舎にこそ愈々充実したる学の実化こそ望ましく優秀なる学生の育成に御努力願上げます。安井、里見、池田の諸氏とも懇談致しました。自衛隊幹候生も中央大と比しても成績がよいので先輩としても一応安心している次第です。今後益々御隆昌ならんことを祈念して御礼の辞と致します。（飯森徳秀＝自衛隊新潟地方連絡部長・二等陸佐・昭11大法卒）

これは過般来学され母校の躍進ぶりに感激された飯森氏から桂局長宛御礼状である。（一部省略）

校友の動き

【 】内は勤務先

姓名、住所、職業、勤務先等に異動を生じた場合は是非お届け下さい。本欄に掲載し広く校友にお知らせいたしたく存じます。

▽青山明（昭32学二経）布施市大蓮一八五一の四金岡荘内
▽伊藤孝義（昭32学二経）大阪市西淀川区花川北之町四五愛和荘内
▽今野勉（昭25大法）堺市長曽根町五二五【高知短大助教授】
▽上原尚文（昭21大法）大阪府南河内郡藤井寺町日本住宅公団藤井寺団地四号館四〇五号室
▽榎本昭（昭28学二経）神戸市灘区篠原本町三丁目七の一
▽大前幸宗（昭28学一法）東京都板橋区志村町五凸版印刷板橋工場内【凸版印刷株式会社板橋工場】
▽岡野一郎（昭7専商）名古屋市瑞穂区大寺町六丁目五【住友ベークライト工業株式会社】
▽奥西茂樹（昭8大法）八尾市三津七五ノ一【南海電鉄秘書部長】
▽加茂次男（昭25学一法）大阪市天王寺区勝山通二丁目三〇
▽片本静也（昭28院国）池田市北轟木三〇七の二
▽亀井崙大阪市東淀川区西大道一丁目五二西大道市営住宅九三号【生野税務署所得税係】
▽川上清三（昭9専一商）佐賀市赤松町西堀端一九四ノ一八【関西パテ株式会社取締役】
▽北井勝造（昭4専法）大阪府北河内郡庭窪町字後田二五九【日本工業新聞社経理部長】
▽北村宜昭（昭29学二経）岡山市門田文化長一〇六八の三
▽久保川顕一（昭22専一商）芦屋市打出翠ケ丘町二六翠ケ丘住宅一一号
▽楠邦威（昭16大法）神戸市灘区王寺町四ノ五【大阪鉄道局営業旅客課】
▽黒田健勝（昭5専商）大阪市北区富田町三〇第一工業内【第一工業株式会社大阪支店】
▽小西徳蔵（大14大商）大阪市東淀川区三国町八七五【サンケイ観光案内所】
▽合田熊平（大10専商）神戸市灘区篠原中町三丁目二四【関西大学経済政治研究所】
▽佐知年之（昭18大商）佐賀市呉服町二三協和銀行佐賀支店内【協和銀行佐賀支店】
▽桜井守（昭28学二法）大阪市旭区大宮町七丁目二八七【大阪府建築部住宅建設課】
▽阪口（旧姓福井）節子（昭23短大一）大阪府中河内郡柏原町大字柏原六一三
▽清水和喜（昭17専二英）御坊市紀小竹【日高高等学校】
▽品川茂（昭32学二法）大阪市大淀区中津浜通三丁目二五塩谷硝子KK内【塩谷硝子株式会社試験室】
▽田中一三（昭26学二国）東京都杉並区西高井戸一の五三
▽高原正孝（昭26専一経）神戸市兵庫区吉田町一丁目二九五
▽谷敏（昭27学一国）宝塚市伊子志才田町二一
▽玉井啓介　兵庫県出石郡出石町柳【全但バス株式会社本社】
▽道家（旧姓田淵）恵子（昭28短大二）大阪市東住吉区田辺東之町一丁目二一
▽廣田隆利（昭31学一高）堺市出島海岸通一丁目七六【出雲大社河内大教会】
▽中崎茂（昭26学一経）京都市右京区嵯峨天竜寺広道町二〇ノ二四
▽中野登美男（昭19専二法）大阪府泉北郡高石町南二八八ノ一、府営住宅【大阪府会事務局図書室】
▽西村武（臨16専二法）吹田市片山北国鉄大阪電気工事局宿舎三の一【国鉄大阪電気工事局会計係長】
▽西村匡雄（旧名正英）（昭14大商）大分市新川一四一七【トキハデパート】
▽西山四郎（昭12大法）豊中市桜塚東通七ノ三【大関西テレビ株式会社編成局次長】
▽原田広美（昭27学一法）西宮市津門大箇町六八の二
▽日野彊（昭18専二国）奈良市油留木町一一正強高校内【正強高校教諭】
▽広橋正一（昭26学一法）豊中市服部南町五丁目二【佐野株式会社取締役】
▽藤井道夫（昭22専一商）大阪市阿倍野区阪南町中三丁目十二【日織物産株式会社】
▽藤崎悦二良（昭8専二法）西宮市松並町鉄道宿舎三五号の一【大鉄局営業部貨物課輸送係長】
▽宮本晴夫　大阪市住吉区手塚山中四丁目五六黒田芳江方
▽森島政富（昭32学二法）大阪市東住吉区西鷹合町二丁目二十八
▽山岸源一郎（大14専経）神戸市東灘区御影町字上東八二八・東京都渋谷区松涛町七一【江戸川化学工業株式会社取締役・山田化成株式会社専務取締役】
▽山崎保（昭28学一法）大阪市阿倍野区天王寺町北二丁目十二【国鉄大阪車掌区車掌】
▽山下徳次（昭32学一法）大阪市住吉区山之内町四丁目八六
▽山田秀美（昭32学二経）神戸市兵庫区下三条町七二、堀江国市方
▽山本房治（昭6専法）西宮市天道町九四【大鉄局大阪電力区助役】
▽吉田忠成（昭10大法）札幌市北一条西二十八丁目
▽劉（旧姓洋田）仁徳神戸市葺合区旭通二丁目二十二【岡山県華僑連合会顧問】

33年度陸上自衛隊幹部候補生
本学から二十七名

昭和三十三年度陸上自衛隊幹部候補生の採用に合格し四月一日入隊することになった本学校友のリストが自衛隊新潟地方連絡部長飯森徳秀氏からもたらされた。それによると二十九年卒業以降で合計二十七名が久留米に入隊することになる。氏名次の通り。（カッコ内は卒業年科別）

池田士郎（33法）岩瀬修（31英）岩田光輝（32法）小幡節也（32文）河原忍（33経）陰山勝正（32法）陰山亘（33法）小西奐（32経）河野広幸（29法）清水慎一（33法）杉原雅司（31経）曽我忠夫（33経）高橋和男（32経）滝本京作（32商）土肥俊峯（33経）中橋納一（31法）長江努（31経）永野治之（33法）成瀬悟（30経）平木満（33法）福西律（33法）別府邦彦（33法）松島宏之（33法）村中達夫（33法）村上武志（33商）山本吉則（33法）渡辺宗昭（32法）

学内人事異動

▽昭和三十三年二月一日付助教授秋山博愛療養休務を解く▽同年二月十五日付合田熊平関西大学経済・政治研究所事務を嘱託する▽同年二月十七日付片倉節子臨時雇（事務見習）として医務課勤務を命ずる▽同年二月二十二日付書記中川実休職を命ずる▽同年三月一日付教諭勝島芳松関西大学第一高等学校兼関西大学第一中学校教頭を命ずる。

植野教授帰学

関西大学商学部教授植野郁太氏は昨年四月二十六日経済学部杉原四郎教授と共に昭和三十二年度在外学術研究員として渡欧されたがその後主として英米を訪ね、経営管理論の実施状況を研究し無事元気で去る二月二十一日大阪駅着「つばめ」で帰阪された。

北井勝造氏

（昭4専法・校友会代議員）は産業経済新聞社事業部長して、また産経・大阪新聞社関大会代表として御活躍されていたが、日本工業新聞発足にあたり経理部長になられた。なお同新聞社所在地は大阪市北区梅田町三十三（電話大阪㊱五二七一番）である。

鳴川静太郎氏

（明37専法）は去る二月二十二日逝去された。

◎◎◎◎◎ 電話局番及び番号変更 ◎◎◎◎◎
今般、局の都合で三月十五日から左の通り変更になります。
大阪（36）局
二二七九番（代表）
二二九八番
三月十五日からは新番号を御利用下さい。
計理士、税理士、弁理士
中小企業登録診断員
長柄金吾事務所
大阪市北区鳴尾町一〇

公認　不動産売買・評価鑑定
老舗　中野商店代表者
中野一雄（大15大法卒）
自宅　京都市中京区二条通富小路西入60番地
関西大学校友会京都支部
電話　上局③2074番

親切本位
三和銀行

歴史と信用・堅実な経営
住友銀行

御贈答にはそごうの
商品券
300円～10,000円
大阪店・神戸店・東京店 各店共通
そごう

祝 御入学
紳士服・学生服の新調は
おなじみの
長谷屋洋服店
上六交叉点西半丁南側
電話（77）四九〇四番

ペンの王様ライオン
スラスラ書けて永持ちのする
ライオンペン

映画は大映
大映ビスタビジョン
愛と死の大ロマン！井上靖の傑作小説の映画化！
総天然色
製作 永田雅一　原作 井上靖（朝日新聞連載・新潮社版）　脚本 新藤兼人　監督 増村保造
氷壁（ひょうへき）
八代美那子 山本富士子　魚津恭太 菅原謙二
小坂かおる 野添ひとみ　小坂乙彦 川崎敬三
堂々完成　3月19日大映系封切

皆様の幸福の設計の道標に
家庭電化の積立てに
近畿積立定期預金
近畿相互銀行
大阪市東区本町二丁目

行政書士　摂田正弘
（昭和32年法学部卒業）
事務所　西宮市津門大塚町102

国鉄団体乗車券発売並に汽船、航空機等、汽車、バス旅行一切の計画あっせんは是非弊社に御用命下さい。
国鉄公認
全日本観光株式会社
参議員議員
社長　中村正雄（関大昭11専法卒）
本社　東京都港区芝田村町二ノ二
電話（57）七五六二―七五六三
鉄電　東京四六四六番
関西営業部　大阪市北区梅田町・産経ビル
電話（36）一二七一内線六九五―六九八
鉄電　大阪三一一九四番
案内所　一の関、小牟田、仙台、米沢、水戸、東京、横浜、甲府、京都、大阪、姫路、和歌山、岡山、福山、八幡、別府

新学期の御用意は丸善で
御入学の御祝に 丸善の商品券 三〇〇円より
辞書と参考書
学用品と文房具
Ⓜ丸善
大阪市東区博労町4
TEL（25）2621番
梅田新阪神ビル一階
TEL（36）2456番

同窓会・級友会・その他あらゆる御会合に極く少い御予算で利用して頂ける
中華料理店
安価好評の花見弁当も…
船場東海倶楽部
大阪市東区北久太郎町３丁目27
（三休橋筋寄・マルニ鉄道ビル５階）
電話大阪㉕5419・6068

★上六英会話・タイプセンター★
1（1）英会話（夜）一流外人教授数氏
2　英邦文タイプ科（朝、昼、夜）個人教授
大阪市南区東平野町三丁目　TEL㊸2601
上六交叉点上六キャピトル西側
機械金属ビル内
☆ナンバ外国語・タイプセンター☆
1（1）英会話（2）フランス語（3）ドイツ語
（4）スペイン語（夜）一流外人教授数氏
2英邦文タイプ科（朝、昼、夜）個人教授
大阪市浪速区蔵前町
大阪球場文化会館内
昭和17年法科卒　北川栖雄